

令和3年度 第2回 三木市社会教育委員会

日 時：令和4年3月24日（木）

午後3時から

場 所：市役所 5階 大会議室

..... 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

令和3年度事業の実績及び令和4年度計画案について

- (1) 生涯学習課、公民館
- (2) 文化・スポーツ課、美術館
- (3) 教育センター
- (4) 図書館
- (5) 市民協働課
- (6) 人権推進課

4 その他

令和4年度 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会事業計画予定

令和4年度 兵庫県社会教育委員協議会関連日程予定

5 閉 会

令和3年度

第2回

三木市社会教育委員会

会議資料

日 時：令和4年3月24日（木）

午後3時から

場 所：市役所 5階 大会議室

目 次

令和3年度事業の実績及び令和4年度計画案について

| | 頁 |
|--|----|
| (1) 新型コロナウイルス感染症対策について | |
| 1 令和3年度の主な対応 | 1 |
| 2 令和4年度における事業への対応 | 2 |
| (2) 生涯学習課、公民館 | |
| 1 地域のまちづくりに関すること | 3 |
| 2 生涯学習の推進に関すること | 6 |
| 3 社会教育団体の育成支援に関すること | 7 |
| 4 まなびの郷みずほに関すること | 8 |
| 5 別所ふるさと交流館に関すること | 9 |
| 6 成人式に関すること | 9 |
| 7 三木ホースランドパークエオの森研修センターに関すること | 9 |
| 8 市内10公民館の取組 | 11 |
| (3) 文化・スポーツ課 | |
| 1 令和3年度 社会教育事業実施状況 | 21 |
| 2 令和3年度 社会体育事業実施状況 | 24 |
| 3 令和3年度 美術館事業実施状況 | 26 |
| 4 令和4年度 社会教育施策実施予定 | 28 |

| | | |
|-------------------|---------------------------------------|----|
| 5 | 令和4年度 社会体育事業実施予定 | 30 |
| 6 | 令和4年度 美術館事業実施予定 | 31 |
| (4) 教育センター | | |
| 1 | 生涯学習に関する事 | 32 |
| 2 | 青少年教育に関する事 | 32 |
| 3 | 青少年の非行防止と健全育成に関する事 | 32 |
| 4 | 令和3年度三木市立教育センター事業一覧 | 34 |
| (5) 図書館 | | |
| 1 | 令和3年度の成果と課題 | 35 |
| 2 | 図書館事業実施状況 | 35 |
| (6) 市民協働課 | | |
| 1 | 地域のまちづくりに関する事 | 41 |
| (7) 人権推進課 | | |
| 1 | 令和3年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりに かかる事業の実施状況 | 42 |
| 2 | 令和4年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりに かかる事業の実施計画 | 44 |
| 3 | 令和3年度 各地推協活動実施状況集計 | 45 |
| その他 | | |
| | 令和4年度 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会事業計画予定 | |
| | 令和4年度 兵庫県社会教育委員協議会関連日程予定 | 47 |

新型コロナウイルス感染症対策について

1 令和3年度の主な対応

新しい生活様式では、これまでは考慮してこなかったようなことも感染予防のために行う必要があります。新型コロナウイルスの出現に伴い、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策を取り入れた事業の実施が必要となりましたので、下記のような対策を講じて事業を実施しました。

(1) 書面議決

- ・三木市連合PTA理事総会（生涯学習課 5月）
- ・三木市人権・同和教育協議会総会（人権推進課 5月）
- ・三木市区長協議会連合会総会（市民協働課 5月）

上記については、例年、数十人の役員が、同時期に一堂に会して総会を行っていたが、役員の参集は中止し、審議内容を記した書面を各役員に郵送して、回答を返送してもらう書面議決の方法で総会を行った。

(2) 紙面発表・紙上実践交流

- ・三木市連合PTA指定校研究発表会（生涯学習課 2月）
- ・三木市人権・同和教育研究大会（人権推進課 11月）

上記については、例年、数百人の関係者が集い、実践発表会と講師による記念講演会が開催されていたが、参集形式の大会は中止し、実践発表内容を冊子にまとめた紙面発表の形で実施した。

(3) 分散開催

- ・第74回三木市成人式（生涯学習課 1月 三木市文化会館）

上記については、例年、三木市文化会館大ホールに新成人約600人を集め、午前中に開催していたが、本年度は昨年度と同様、中学校区で午前と午後に分け、2部開催で時間短縮の上、実施した。

(4) 中止となった事業

- ・三木市連合PTA清掃奉仕作業（生涯学習課 8月）
- ・まなびの郷みずほ交流キャンプ（生涯学習課 8月）
- ・公民館各種専門教室【サマースクール等】（生涯学習課）

上記については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、事業の実施を断念した。

(5) その他

- ・住民学習（人権推進課、生涯学習課）

上記については、小規模開催やDVDの回覧、家庭内でYouTube動画を視聴して学習するなど、従来と違った開催方法により3密を回避して実施した。

2 令和4年度における事業への対応

(1) 感染症対策

- ・新しい生活様式として、次の感染症対策を講じたうえで、行事・イベント・会議を開催する。

① 行事・イベント

- ・入口での来場者の手指消毒
- ・マスク着用の徹底
- ・サーマルカメラ等による来場者の検温
- ・観客席はできるだけ左右空けて前後も重ならないように配置してソーシャルディスタンスを確保
- ・出演者使用後のマイクの消毒
- ・演台への飛沫感染防止パネルの設置
- ・集団感染時に対応するための出席者の名簿作成等による把握
- ・会場の換気
- ・開催時間の短縮

② 会議

- ・入口での出席者の手指消毒
- ・マスク着用の徹底
- ・サーマルカメラ等による出席者の検温
- ・席は人と人との間隔を1m以上あけて設ける。
- ・出席者使用後のマイクの消毒
- ・飛沫感染防止パネルの活用
- ・会場の換気
- ・開催時間の短縮

(2) 今後の取組

- ・コロナ禍だからできないではなく、コロナ禍だからこそという視点で、各種事業の実施方法を見直し、ピンチをチャンスとしてとらえ、持続可能な社会教育活動の推進に取り組んでいく必要がある。
- ・各団体、所属とも連携し、先進事例なども参考としながら、三木市ならではの社会教育の振興に取り組む。

生涯学習課、公民館

1 地域のまちづくりに関すること

まちづくりを推進するため、地域団体と公民館が一体となり事業を実施しました。各地域において、地域間交流、地域防災訓練、地域課題の解決へ向けての市民協議会の活動を進める中で、地域の誇りづくりや、地域の交流拠点としての公民館の機能を高めることができた。

(1) よろず相談事業 199件（令和4年1月末現在）

| 内容 | 提言 | 要望 | 意見 | 苦情 | 質問 | 他 | 軽微 |
|----|----|----|----|----|----|---|-----|
| 件数 | 1 | 7 | 6 | 5 | 6 | 3 | 171 |

(2) 地域間交流事業

| 地域名 | 主な交流事業 |
|------|--|
| 三木 | 乳幼児教室、女性かがやきセミナー、高齢者教室（地域外オープン参加）、地域ふれあい文化祭（展示のみ開催）、町家・町中コンサート、みそづくり教室、珈琲倶楽部 |
| 三木南 | 生涯学習講座における地域交流事業、シニアスポーツ地域交流事業、文化活動交流事業（作品展・発表会）、三木南・別所両地推協の人権交流学習会 |
| 別所 | 農業まつり（中止）、三木南地区との人権交流事業（合同研修予定）女性セミナー、高齢者教室、男の料理教室 |
| 志染 | 乳幼児教育学級交流（細川町地区）、乳幼児教育学級（地域外乳幼児も参加）、サマースクール（地域外児童も参加） |
| 細川 | 乳幼児教育学級（志染地区）、みずほ交流キャンプ（口吉川地区）中止、人権視察研修（吉川地区）中止 |
| 口吉川 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していたみずほ交流キャンプ（細川地区）は中止となった。 |
| 緑が丘 | シャフルボード（別所町老人会）、サマースクールデイキャンプ（青山地区） 新型コロナウイルス感染防止のためすべて中止 |
| 自由が丘 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できなかった。 |
| 青山 | 女性セミナー・高齢者教室（オープン参加）サマースクールデイキャンプ（緑が丘地区）※今年度は中止 |
| 吉川 | 文化祭、文協展、珈琲倶楽部、高齢者教室、女性セミナー等ふるさと納涼大会等の中止 |

(3) 地域防災訓練の取組

| 地域名 | 主な訓練内容 |
|-----|--|
| 三木 | 防災研修「男女(とも)に学ぼう防災」(中止) |
| 三木南 | 地域防災研修会(令和4年2月27日 於:兵庫県広域防災センター) 内容 防災講話、地震体験、煙避難体験、備蓄倉庫見学 等 |
| 別所 | 地域防災研修(防災情報マップの活用方法、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営、防災グッズの紹介) |
| 志染 | 県広域防災センターでの防災訓練(講義・体験型学習・訓練)、防災研修(組織の確認と支え合いマップ及び防災マップの見直し) |
| 細川 | 自主防災組織体制の確認、感染症に対応した避難所運営研修、段ボールベッド組立体験 |
| 口吉川 | 防災訓練は、講話「三木市防災情報マップ(口吉川地区)から読み取る口吉川の危険性と日頃の備え」を開催した。 |
| 緑が丘 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年開催している緑が丘地 |

| | |
|------|--|
| | 区全体での防災訓練は中止となった。 |
| 自由が丘 | 新型コロナ感染防止のため規模を縮小して体育館で訓練を実施した。避難所開設にかかる講話の後、避難所開設訓練、簡易テント・ダンボールベット設置訓練、三角巾を使った初期手当訓練等を行った。 |
| 青山 | 各自治会代表者が公民館に集まり、みきジュニア防災クラブの被災地支援活動の様子のプレゼンを聴いて研修を積む。その後、グループに分かれて公民館内の備蓄品の確認、段ボールベッドやマンホールトイレの組立て等を行い、最後に防災食（カレー）を試食した。 |
| 吉川 | 防災減災研修会において、ハザードマップの見方などパワーポイントを使用した研修を行った。 |

(4) 各市民協議会(市内10地域)の活動

| 地域名 | 結成日 | 組織名 | 主な活動 |
|------|------------|-----------------------------------|--|
| 三木 | H23. 3. 16 | 三木地区ふれあい交流事業推進委員会 (愛称:ふれっぴーみき) | 花いっぱい運動、七夕まつり(中止)、町家・町中コンサート、お月見会(中止)、おひなまつり会、地域ふれあい文化祭、珈琲倶楽部、地域特産品開発講座(養蜂)、情報紙発行など |
| 三木南 | H22. 4. 1 | 三木南ふれあいプロジェクト | 世代交流、地域交流、暮らし生活、防犯防災、環境美化、スポーツ、子育てサポート、人権啓発、広報、認知症予防、地域内バス交通、見守り活動など |
| 別所 | H21. 4. 1 | 別所まちづくり協議会 | 納涼大会、防災研修、スポーツ大会、ハイキング、農業まつり、文化祭、ふれあいバス、青色防犯パトロール、地域清掃など |
| 志染 | H21. 3. 26 | 志染ふれあい委員会 | 文化祭、地域防災訓練、歴史散策、学校跡地利活用意見交流会、広報など |
| 細川 | H21. 2. 19 | 細川町豊かな町づくり推進協議会 | 釣り大会(中止)、夏まつり(中止)、文化祭(展示のみ)、藤原惺窩まつり、グラウンドゴルフ大会、人権推進大会、支えあい協働会議・防災研修会、スキー・スノーボード教室(中止)、買い物バス体験、広報発行、町協HP・細川地域学校HP・LINE公式アカウント開設など |
| 口吉川 | H21. 11. 2 | 口吉川ふれあいまちづくり協議会 | 実施:ふれあいバス運行、高齢者宅果物配布、ハイキング、防災訓練 中止:盆踊り、文化祭、敬老会 |
| 緑が丘 | H21. 4. 18 | 緑が丘町まちづくり協議会 | 実施:クリーン作戦 中止:ふるさと祭り、文化祭、防災避難・炊出し訓練、まちづくり推進大会 |
| 自由が丘 | H23. 4. 1 | 自由が丘市民協議会 | 新型コロナ感染防止のため、自主防災訓練以外のイベントはすべて中止。安全安心なまちづくりにかかる会議を7回開催した。 |
| 青山 | H24. 3. 31 | 青山まちづくり協議会 | ラジオ体操、広報発行、子育て支援事業。グラウンドゴルフ大会、夏まつり、敬老会は今年度も中止したが、文化祭と自主防災訓練は感染対策を講じ、工夫して開催した。 |

| | | | |
|----|----------|-------------|--|
| 吉川 | H22.3.25 | 吉川町まちづくり協議会 | 納涼大会など主なイベントは中止になったが、毎月の役員会及び部会は実施、また文化祭の共催や旧吉川町体育館の閉館イベントを実施した。 |
|----|----------|-------------|--|

(5) 課題と今後の取組

市民協議会の実施事業では、地域住民、世代間の交流事業に加え、他地区との交流も定着してきている。これまで市民協議会に対し、まちづくり研修会を実施してきたことにより、課題検討等のための部会を設置する地区もあり、各地区で地域課題について話し合う機会づくりや解決に向けた取組が始まっている。

併せて、各地区に配置している地域まちづくり担当に対しても、それらの取組を支援できるよう研修を実施している。市民協議会の自主的・主体的な取組みを促進し、自主・自立を目標に組織力の強化や運営面で側面的支援を行う。

2 生涯学習の推進に関すること

家庭の教育力の向上について重点を置き、家族の絆を深めるための親子行事や交流の場づくりを進めるとともに、女性セミナー、高齢者教室など、ライフステージに応じた生涯学習講座を実施した。

(1) 公民館の生涯学習講座

豊かな知識と教養を身につけてもらうために、乳幼児学級、家庭教育学級、女性セミナー、高齢者教室、各種専門講座など、ライフステージに応じた生涯学習講座を実施した。

(2) みっきい生涯学習講師派遣事業の実施状況（令和4年1月末現在）

知識及び技能を有し、それを地域社会に役立てたいと考えている方を講師として登録し、各種活動団体の要望に応じて派遣した。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大による会合等の自粛のため、派遣回数が前年度同様に減少傾向にある。

・講師登録者数 77名

・派遣回数 25回

| | | |
|----|---------------|-----|
| 内訳 | スポーツ、レクリエーション | 4回 |
| | 家庭・社会生活 | 10回 |
| | 文化芸術 | 4回 |
| | 教養 | 1回 |
| | その他 | 6回 |

(3) コミュニティ形成事業

例年、10地域で、納涼大会、文化祭、地域防災訓練、グラウンドゴルフ大会、バレーボール大会、ソフトボール大会、七夕まつり会などの事業を実施しているが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止した事業もある。

(4) 地域と学校の連携・協働体制構築事業

平成29年度10月から地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの成長を支えていく活動を行うための体制づくりを構築するために「地域と学校の連携・協働体制構築事業」を実施している。例年、市内小中学校、各公民館で地域と連携した活動を実施しているが、令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、前年度と同様、実施事業数は11と低調に終わった。(10ページ参照)

(5) 課題と今後の取組

公民館の各種講座や事業等で、多様化するニーズに対応するために、講座内容の充実を図る。参加者が学ぶだけでなく、講座で学んだことや知識を活かせる場や機会を提供していく。また、30～40歳台の中間世代の市民がより多く参加できる講座を実施していくことにより、次世代のみっきい生涯学習講師や地域の核となる人材育成に努める。

「地域と学校の連携・協働体制構築事業」は、現在のところ、統括コーディネーターを中心に地域や学校と連携して実施している。今後は地域の実情に合わせて、各地域の地域学校協働本部の設置や地域学校協働活動推進員の配置をめざす。

3 社会教育団体の育成支援に関すること

(1) 連合PTA（会員数：5,307名）

連合PTAは、三木市内小・中学校の単位PTAをもって組織されていることから、単位PTA相互の連絡提携を図るため、例年、総会及び第1回理事会を5月に開催し、第2回理事会を12月に開催するとともに、PTA活動の振興発展を目的とした指定校による研究発表会を2月に開催するなど様々な活動を実施している。

しかし、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、5月の総会及び第1回理事会は書面議決となった。12月の第2回理事会は開催することができたが、8月の清掃奉仕作業と2月の指定校による研究発表会は中止となった。

(2) 子ども会育成会連絡協議会（会員数：721名）

子ども会育成会連絡協議会は、三木市内各地区子ども会の連絡調整を図るため、4月と5月、10月、2月に理事会を開催している。

(3) 連合婦人会

これまで、連合婦人会として、安全安心なまちづくりのため、防災訓練への参加や子どもの見守り活動、兵庫県婦人会活動への参加などに取り組んでおられたが、昨年度末に解散された。

(4) 課題と今後の取組

連合PTAは、小・中学校の単位PTA活動とは別に連合PTA独自の活動や行事等があるため、特に小・中学校21校の単位PTAから2名ずつ選出されている42名の理事と、さらに理事の中から選出されている会長1名と副会長2名にかかる負担が大きい。そのため、今後も負担軽減が図れるように活動内容を見直しつつ支援をしていきたい。

子ども会育成会連絡協議会は、少子化等の影響により、加盟地区が減少し、現在のところ市内10地区のうち2地区の加盟となっている。

少子化が進む中ではあるが、今後も「ともだちキャンプ」を中心とした事業を支援し、子どもを中心に据えた青少年健全育成活動の促進と活性化を図る。

4 まなびの郷みずほに関すること

(1) 高齢者大学について

ア 大学 学生数 85名 (内令和3年度入学者 12名)

イ 大学院 学生数 19名 (内令和3年度入学者 10名)

ウ 課題と今後の取組

大学入学者数については、昨年度が22名、今年度が12名で減少しており、平成26年度以前の平均入学者数(65名)の3分の1程度になってきている。

入学要件の緩和や公民館の高齢者教室や各種団体への呼び掛け、市広報誌、市記者発表、大学ホームページ、FMみっきいなど、入学生の募集をあらゆる手段で市民に発信するとともに、今年度も学生たちが魅力ある大学生活、大学院生活を過ごすことができるように年間講座カリキュラムの充実を図っている。そして、地域のためにその知識や経験を活かすことのできる人材を、より多く輩出できるように努めていく。

(2) まなびの郷みずほの活用について

高齢者大学や老人クラブ連合会の利用だけではなく、地元地域と市内各地域との交流を図るため、地元団体と施設利用者で構成する「まなびの郷みずほ活用連絡会」が主体となって、例年、細川地区、口吉川地区の児童を対象とした「交流キャンプ」を開催している。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「交流キャンプ」は中止となった。

(3) 課題と今後の取組

現在、高齢者大学、老人クラブ連合会、地元団体の利用が中心となっているが、今後、利用団体や小中学校、市民協議会などとのタイアップ、また他地区との団体などとも交流できる事業実施により、より活発な地域間、団体間、世代間交流を促進する。

5 別所ふるさと交流館に関すること

(1) 主な事業

- ア 「さとの会」定例会 月1回(会員7名)
- イ 喫茶店営業 コーヒー販売：毎週水曜日から日曜日
- ウ 埋蔵文化財の展示
- エ テニスコート

(2) 課題と今後の取組

地域の管理団体「さとの会」が、地域活性化につながる喫茶店を営業している。「さとの会」の活動内容を、ポスターやチラシ等で広く市民に周知し、会員の増員と安定した会の運営に努めているが、発足当時10名以上いた「さとの会」会員も徐々に減り、現在の常時活動者は7名にまで減少している。

今後も、会員数の減少、現会員の高齢化により、活動規模を縮小していくことにはなるが、地元市民協議会との連携や協力、他地区イベントなどへの積極的な参加によって、別所ふるさと交流館をPRするとともに、施設利用者の増や活動の活性化を図り、三木市の西の玄関口として賑わいづくりに努める。

6 成人式に関すること

20歳を迎える市内の新成人を祝い励ますとともに、成人としての自覚を促すため、成人式を開催した。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策として中学校区で午前の部、午後の部に分け、2部開催で時間短縮の上、実施した。

(1) 実施状況

| 事業名 | 実施日 | 実施場所 | 参加者 |
|------------|------|----------|------|
| 第74回三木市成人式 | 1月9日 | 文化会館大ホール | 544人 |

成人式実行委員会 15人

実行委員会開催日 4回開催

(2) 課題と今後の取組

成人式実行委員会については、毎年新成人の中から実行委員を募り、今年度は4回開催した。

現在のところ、実行委員会では、主に成人式でのアトラクションや催し並びに新成人に贈呈する記念品の検討などについて話し合っている。

7 三木ホースランドパークエオの森研修センターに関すること

指定管理者制度により運営、管理を行うとともに、エオの森研修センターの老朽化した施設や設備の修繕等を行った。

また、コロナ禍であるため一般の宿泊者数は減少傾向であるが、市内の自然学校等の受入れだけでなく、近隣市町の学校への営業活動により、新たに市外の学校の自然学校等の受入れをすることができた。

令和3年度 学校・家庭・地域連携協力推進事業 地域学校協働活動一覧

| 地区 | 実施場所 | 実施日 | 事業区分 | 対象 | 人数 | 事業名 | 内容 | 指導者 | 人数 |
|---------|--------|---------------------|------|-----|-----|-------------------|--|------|----|
| 1 別所 | 別所小 | R3.7.14 | 学校支援 | 小学生 | 42 | 花植え教室 | 地域老人クラブに指導を受け、花植えをした。 | 地域住民 | 6 |
| 2 細川 | 豊地小 | R4.1.19 | 学習支援 | 小学生 | 14 | 昔遊び教室 | 地域住民に指導を受け、昔遊びを体験 | 地域住民 | 10 |
| 3 自由が丘 | 自由が丘小 | R3.9～R4.2 | 学習支援 | 小学生 | 229 | クラブ活動 | クラブ活動の時間地域の方を指導者として迎え、支援をしてほしい | 地域住民 | 5 |
| 4 自由が丘 | 自由が丘東小 | R3.7.14 | 学習支援 | 小学生 | 43 | 菊づくり教室 | 地域に在住の菊づくり名人の指導を仰ぎながら、5年生児童が菊づくりに挑戦した。 | 地域住民 | 1 |
| 5 吉川 | 吉川小 | R3.12.1、8 | 学習支援 | 小学生 | 52 | 三木吉川の歴史・平和学習 | 二木合戦を通しての歴史学習、吉川町の戦時中の話を通して平和学習に取り組んだ。 | 地域住民 | 1 |
| 6 吉川 | 吉川小 | R4.1.13 | 学習支援 | 小学生 | 13 | 書初め教室 | 画仙紙を使って書初めをするポイントを学習 | 地域住民 | 1 |
| 7 三木南 | 三木東中 | R3.10.30 | 学校支援 | 中学生 | 40 | 保護者及び生徒による花壇の植栽活動 | 保護者・地域住民と共に学校の環境美化に努めた。 | 保護者 | 20 |
| 8 緑が丘 | 緑が丘中 | R3.11.13 R4.1.29 | 学校支援 | 中学生 | 17 | 美術部作品制作、展示 | 地域の公民館、商店街のギャラリーに作品を展示し、地域との交流を深めた。 | 地域住民 | 7 |
| 9 自由が丘 | 自由が丘中 | R3.6.21～ R4.2.25 | 学校支援 | 中学生 | 367 | 図書室開放ボランティア | 図書室の開館、運営、図書の整理、新刊本の紹介等を行った。 | 地域住民 | 8 |
| 10 自由が丘 | 自由が丘公 | R3.7.26～30 | 学習支援 | 小学生 | 110 | 自由っ子未来塾 | 地域住民ボランティアによる学習支援 | 地域住民 | 18 |
| 11 青山 | 青山公 | R3.8.11～13 | 学習支援 | 小学生 | 42 | おかたづけのお部屋 2021 | 地域住民ボランティアによる学習支援 | 地域住民 | 10 |

8 市内10公民館の取組

(1) 中央公民館

ア 本年度の活動目標

～こころがふれあう和みのまちづくり～

- ① 生涯学習の充実と多世代が集える「場の提供」の推進
- ② 共生と思いやりの心を育む地域課題に寄り添った人権教育・学習の推進
- ③ 「三木地区ふれあい交流事業推進委員会（ふれっぴー みき）」「三木城下町まちづくり協議会」の地域住民が主体となったまちづくりの支援

イ 成果と課題

- ① 生涯学習の充実と多世代が集える「場の提供」の推進

【成果】 コロナ禍、年度当初は中止になる講座が増えたが、6月後半以降は感染対策を講じながら、開催することができた。また、小学生向けのプログラミング教室など、新しいニーズに応えた講座の開設もできた。さらに、高齢者教室や女性セミナーは、受講生がニーズに合わせた、楽しめる講座であった。乳幼児学級は、保護者達の情報交換の場となった。

【課題】 新たな講座開設や子供や若い世代も含めた幅広い年代層のニーズに応えた講座の開設により、利用者を増やし、多世代のコミュニティの場になるように一層工夫していく必要がある。

- ② 共生と思いやりの心を育む地域課題に寄り添った人権教育・学習の推進

【成果】 住民学習は、コロナ禍や啓発ビデオの確保等、課題に対して開催方法や内容を工夫することで昨年度よりも多くの自治会において開催することができた。また、開催方法の工夫で、若い世代の参加者も増えた。さらに、人権が尊重される地域づくりの推進する為、啓発DVDの視聴会を行ったり、各種団体や教室を対象にした人権研修会を実施したりした。

【課題】 工夫した開催方法や内容で住民学習が実施できるように支援していくとともに、各種団体を取り込んだ人権研修会を工夫していく必要がある。

- ③ 「三木地区ふれあい交流事業推進委員会（ふれっぴー みき）」「三木城下町まちづくり協議会」の地域住民が主体となったまちづくりの支援

【成果】 コロナ禍で、中止になったイベントもあったが、規模を縮小しながら開催できる事業もあった。また、引き続き市民協議会の情報交換の会議が開催でき、イベントの持ち方などについて協議することができた。

【課題】 持続可能で地域住民が主体となる市民協議会となるように、組織の在り方も含めて支援を継続していく必要がある。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 高齢者の生きがいづくりや交流の場（機会）の提供や多世代が交流できるイベントの充実と、その情報発信の工夫
- ② 新たな人権課題や地域課題に主導的に取り組む人権教育・学習の推進
- ③ コロナ禍に対応し、「三木地区ふれあい交流事業推進委員会」・「三木城下町まちづくり協議会」の地域住民が主体となったまちづくりの支援

(2) 三木南交流センター

ア 本年度の活動目標

～交流と学びの充実、そして人にやさしく元気な三木南地区に～

- ① 「三木南ふれあいプロジェクト」と連携した住みよいまちづくり活動の推進
- ② 学びの充実と世代を越えた交流の推進
- ③ 人にやさしい人権教育・啓発活動の推進
- ④ 生涯スポーツを通じた仲間づくりと健康づくりの推進

イ 成果と課題

- ① 「三木南ふれあいプロジェクト」と連携した住みよいまちづくり活動の推進

【成果】 依然として続くコロナ禍にあつて、「プロジェクト」が前半期に計画していたイベントは中止または延期となった。しかし、地域の課題解決に向けて活動する「暮らし生活部会」はウィズコロナの中で事業を継続している。特に「認知症予防プログラムの実践」と「高齢者の移動に関するアンケート調査」は、多くの住民の共有課題であり、関係団体の協力を得て実施し着実に効果をあげている。

【課題】 新型コロナウイルスがまん延し、先が不透明な状況にあるからこそ身近な生活の中にある課題を解決し、健康に暮らし続けられる取組が必要となる。

- ② 学びの充実と世代を越えた交流の推進

【成果】 “楽しく学び、楽しく交流”を基本としながらも、多人数による密を避けつつ感染防止対策を講じて各種セミナー等を実施した。また、自主サークルに活動や発表の場を提供するとともにその運営を支援した。

【課題】 広野小学校における世代交流事業として例年実施されてきた「地域ふれあい活動」が休止されたため、地域の高齢者の活動が一部で滞り、そのノウハウを継承することが困難になりつつある。

- ③ 人にやさしい人権教育・啓発活動の推進

【成果】 コロナ禍にあつて前半期は書面開催となったが、各自治会での住民学習はDVD教材の視聴を行った。視聴は自治会の役員会開催時とともに各家庭でも実施したため実施回数、参加者数とも過去最多となった。

【課題】 参集型の事前研修が実施できなかったため、家庭単位の視聴学習の効果と課題については検証する必要がある。

- ④ 生涯スポーツを通じた仲間づくり・健康づくりの推進

【成果】 三木南交流センターを活動拠点とする場所と機会を提供することで、子どもから高齢者まで多くの人々がスポーツを楽しんでいる。また、スポーツクラブと連携して生涯スポーツの振興を図ることができた。

【課題】 スポーツ愛好者の持つ多種多様なニーズに迅速に対応できる環境づくりと対応力が重要となる。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

ウィズコロナにおいて安全で安心できる公民館事業及びまちづくり活動の推進。

(3) 別所町公民館

ア 本年度の活動目標

～ 人と人とのつながりのある地域づくり ～

- ① ライフステージに対応した講座の充実と地域課題・社会情勢に直結した生涯学習の推進
- ② 人権尊重のまちづくりをめざし、館内外における人権啓発の推進
- ③ 自主防災組織のさらなる活性化に向けた支援
- ④ まちづくり協議会や各種団体と協働し、地域づくりとまちのにぎわいづくりを支援

イ 成果と課題

- ① ライフステージに対応した講座の充実と地域課題・社会情勢に直結した生涯学習の推進

【成果】 明治安田生命との連携協定による高齢者教室「健康と睡眠講座」「フレイル予防講座」、さわやか女性セミナーでの「食と健康」「みっきいにこにこ体操」など高齢化の時代に即した学びの機会を提供することができた。

【課題】 緊急事態宣言、まん延防止措置などにより講座が予定どおり出来ない場合があっても、出来るだけ中止にはせずに、延期のうえ開催するなど対応していく。

- ② 人権尊重のまちづくりをめざし、館内外における人権啓発の推進

【成果】 住民学習では、啓発DVDを視聴する方法に加えて、「障害者の人権」をテーマとした啓発動画を各家庭で視聴する方法を取り入れ実施し、緊急事態宣言などの状況をみながら、12地区で住民学習を開催できた。

【課題】 コロナ禍の中で、参加型の研修がほとんど出来なかったが、本来の「心が温かくなった」「人権にふれることができた」と思える住民学習を再度めざしていく必要がある。

- ③ 自主防災組織のさらなる活性化に向けた支援

【成果】 別所まちづくり協議会と連携を図り、改定した防災マップの活用方法や新型コロナウイルス感染症に対応した災害時の避難所運営の研修を行なった。

【課題】 災害初動時の安否確認、在宅避難者の把握、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営など研修を行なっていく必要がある。

- ④ まちづくり協議会や各種団体と協働し、地域づくりとまちのにぎわいづくりを支援

【成果】 暮らし生活部会では、高齢者が地域ふれあいバスなど公共交通機関を利用して、買い物や医療機関に行くことを支援するために「マイお出かけ時刻表作成ガイド」を作成し別所地域内で希望者に配布した。

【課題】 新型コロナで大きなイベントは2年間中止になってきているが、感染状況の終息が見通せない中、With コロナの状況であっても住民間のふれあいとつながりを深めることができるイベントを検討する必要がある。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① ライフステージに対応した生涯学習の推進と教室、講座の充実
- ② 新型コロナウイルス感染症に対応した人権教育・啓発の推進
- ③ 別所まちづくり協議会を中心とした地域交流とまちづくり事業への支援

(4) 志染町公民館

ア 本年度の活動目標

～ ころころ通う、人がやさしいまちづくり ～

- ① 「志染ふれあい委員会」の地域づくり活動を支援
- ② 人権教育・啓発の推進
- ③ ライフステージに対応した生涯学習の推進

イ 成果と課題

① 「志染ふれあい委員会」の運営を支援

【成果】 「志染ふれあい委員会」は事業を立案したが、コロナ禍で事業計画の町民納涼大会・敬老会・三世代交流グラウンドゴルフ大会が中止になった。文化祭と地域防災訓練は縮小し感染防止対策しながら開催出来た。

【課題】 中止になった納涼大会や敬老会など、密を避けて運営する方法が見つからない。また委員会メンバーの多くが毎年交代しているため、継続的取組になるような支援も必要である。その状況下で中学校跡地利活用や地域交通の課題についても部会で検討を積み上げたい。

② 人権教育・啓発の推進

【成果】 13の全自治会住民学習会開催や、地域づくり研究大会、館外人権研修は、コロナ感染防止対策しながら実施できた。研究大会の講演が好評であった。公民館主催の人権講座も開設できた。

【課題】 住民学習会や地域づくり研究大会・人権研修など、コロナ感染防止を踏まえた開催・実施で、参加減が大きく、啓発や推進の難しさを感じるが、継続していく大切さを地域の人たちに周知していきたい。

③ ライフステージに対応した生涯学習の推進

【成果】 生涯学習講座の開催をはじめ、「ふれあいサロンしじみ」「ふれあいコース」などで、開催できたものでふれあいや交流の拠点となった。また講座後のアンケートで参加者の学びのニーズを把握しようとした。

【課題】 二度の緊急事態宣言で生涯学習講座を延期や中止にした。そのため講座内容に偏りができてしまった。また乳幼児でも他館との交流を1回中止にした。こういう時の他館との交流方法、参加者層が広がる講座の工夫、地域ニーズ把握のための効果的なアンケート内容の検討も試みたい。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 「志染ふれあい委員会」の自主的活動に向けての支援
- ② 参加者と地域のニーズの把握に努め、魅力的な生涯学習の開催
- ③ 人権教育・啓発の推進

(5) 細川町公民館

ア 本年度の活動目標

～公民館で 学ぼう！ 集まろう！ つながろう！～

- ① ライフステージ・地域課題・社会情勢に対応した生涯学習の推進
- ② 人権尊重のまちづくりをめざした人権教育・啓発の充実
- ③ 町づくり協議会と連携した公民館利用促進と地域コミュニティ形成事業の充実

イ 成果と課題

① ライフステージ・地域課題・社会情勢に対応した生涯学習の推進

【成果】 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、多くの講座が延期・中止・内容変更を余儀なくされる一方で、コロナ禍における感染防止対策を施した開催方法や参加者のニーズにそった講座内容の見直し・工夫を行うことができた。

【課題】 コロナの影響で参加者数は減少傾向にあるが、安全性を確保しながら一定数の参加を促すための広報活動や内容の充実が必要である。

② 人権尊重のまちづくりをめざした人権教育・啓発の充実

【成果】 今年度は、三密を回避するため、住民学習の開催方法・教材を自治会ごとに選択することとした結果、342世帯、町人口の27.2%にあたる505名の参加者があり、初めての参加者が約15%を占めた。

豊かな町づくり推進大会は、規模を縮小して実施した。また住民学習の取組報告を公民館だよりに掲載して全戸配布し、人権課題についての意識の高揚につなげることができた。

【課題】 家庭での学習形態を選択する自治会が多く、参加者が増加するとともに、家庭内での意見交流の場は創出できたが、指導者からの指導・助言がなく、人権学習の深まりに欠けるという課題が残った。来年度は、可能であれば従来のように各自治会公民館での開催形式で、住民学習の工夫・改善に努めていきたい。

③ 町づくり協議会と連携した公民館利用促進と地域コミュニティ形成事業の充実

【成果】 「ひとづくり」をテーマとした「細川地域学校スプリングスクール」の4月開催に向け、地域学校の先生・運営スタッフ募集、地域人材の発掘を進めている。また、「伝える仕組みづくり」として、まちづくり協議会のホームページ開設、「ほそかわ情報局 LINE 公式アカウント」登録者への毎月の回覧版情報等の配信を行い、ほそかわ情報局員養成のため中学生を対象とした動画編集講座も継続開催している。

【課題】 今年度も新型コロナウイルスの影響で、公民館を会場とする夏まつり、文化祭等の地域行事が中止・規模縮小となり、町民の交流機会が減少した。新型コロナウイルスの収束が見通せない状況ではあるが、感染対策を取りつつ、地域行事の開催方法・内容の工夫・改善を進めていきたい。

(6) 口吉川町公民館

ア 本年度の活動目標

～ “大家族” みんながつながる公民館～

- ① 「口吉川ふれあいまちづくり協議会」の自主自立した運営の支援
- ② 人権尊重のまちづくりを推進
- ③ 地域にあった生涯学習事業の推進

イ 成果と課題

① 「口吉川ふれあいまちづくり協議会」の自主自立した運営の支援

【成果】 例年、協議会を中心に「盆踊り大会」や「町民文化祭」を開催し、町民相互の交流と親睦を図るところであるが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、いずれのイベントも中止となった。一方、「ふれあいバス」の運行は、月～金の間実施することができ、「防災訓練」、一人暮らし高齢者等を支援する友愛訪問活動は実施した。

【課題】 「ふれあいバス」の継続運営にむけた会員確保を図る。また、諸事業への参加者の増加をめざす。

② 人権尊重のまちづくりを推進

【成果】 コロナ禍の中、口吉川テレビでDVDを放映し、各自宅で人権意識の向上を図ることができた。高齢者を対象とした人権学習会を実施した。また、「地域づくり研究大会」、口吉川地推協人権館外研修（南あわじ市「淡路人形浄瑠璃」他を視察）を実施した。

【課題】 指導者、リーダーの資質の向上や会の充実を図り、特に若い世代への参加を呼びかける。公民館の利用団体に対する啓発に努める。

③ 地域にあった生涯学習事業の推進

【成果】 乳幼児学級、女性セミナー、高齢者生きがいセミナー等を開催し、ふれあいや交流を深めた。

【課題】 乳幼児学級や専門教室への参加が減少し、女性セミナー、高齢者セミナーは受講者が固定化しつつある。より多くの参加を図るため、参加者の意見を取り入れ、学習内容を見直し魅力ある講座を開催する。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域課題の解消に向け、地域で活躍している各種団体との連携を図り、まちづくり協議会の自主自立した運営と活動の支援
- ② 人権尊重のまちづくりを目指し、住民学習を中心とした人権教育、啓発の推進を図り、子ども会、学校PTA等団体への呼びかけや参加の促進
- ③ 高齢者をはじめ、各世代が自由に集える魅力ある生涯学習の展開

(7) 緑が丘町公民館

ア 本年度の活動目標

～ 人と人のつながりをまちの力に ～

- ① 必要課題の学習と多世代が参画する生涯学習の推進
- ② 自主的な地域活動とコミュニティづくりの推進
- ③ コロナ禍に対応した事業の推進
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進

イ 成果と課題

① 必要課題の学習と多世代が参画する生涯学習の推進

【成果】 生涯学習講座については、受講者のアンケートで希望の多いテーマとともに、必要課題として、性別による固定観念の意識改革や防災などのテーマを取り上げ、関心が集まるように内容を工夫して開催した。また、多世代の参加を進めるため、家族で参加できる事業を取り入れ若い世代の参加者増を図った。

【課題】 必要課題をテーマとした講座への参加促進
多世代交流による生涯学習事業への参画促進

② 自主的な地域活動とコミュニティづくりの推進

【成果】 緑が丘町まちづくり協議会では、地域の単位自治会とともに各種団体も参画した自主的、継続的な組織運営ができるように、再編準備委員会を設置し、来年度からの活動内容と組織の抜本的な改善について検討協議している。公民館も準備委員会に加わり、地域の各種団体が参画する組織づくりと運営をめざして作業を進めてきた。

【課題】 各種地域活動団体の連携
これからの地域活動を担う人材の発掘

③ コロナ禍に対応した事業の推進

【成果】 新型コロナウイルスの感染拡大により、公民館事業や地域行事について実施困難な状況が続いていることから、コロナ禍に対応した新しい事業の実施方法が求められている。今年度、文化祭等の事業について、試験的にインターネット配信による活動発表を実施した。

【課題】 地域団体による情報発信の担い手の育成

④ 人権尊重のまちづくりの推進

【成果】 まちづくり協議会が中心となり、リーダー研修会や講演会を開催した。また、各自治会による住民学習会については、コロナ禍のため、予定どおりの開催はできなかったが、一部で住民が集まった学習会を開催し、意見交換による効果的な学習ができた。また、現在進めているまちづくり協議会の組織再編において、来年度から住民学習部会を設置する予定である。

【課題】 地域住民の交流や体験学習など、出会いと学び合いによる人権学習の推進

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域活動団体の人材の発掘、育成等による支援
- ② インターネットを活用した生涯学習や地域活動の推進
- ③ 高齢者の孤立を防ぎ、高齢者を思いやる人権意識の高揚

(8) 自由が丘公民館

ア 本年度の活動目標

～住み続けたいまち自由が丘をめざし、ふれあいを大切にする活力ある公民館～

- ① 生涯学習機会の充実
- ② 地域コミュニティの活性化
- ③ 自由が丘市民協議会の運営支援
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進

イ 成果と課題

① 生涯学習機会の充実

【成果】 講座ごとに実施後アンケートを行い、受講者のニーズを把握し、企画・改善を図るようにした。アンケート結果では、受講者の肯定的評価がどの講座も90%以上だった。また、小学生を対象にサマースクールとしてポスター教室や卓球教室、科学実験教室のほか、「夏休み自由っ子未来塾」を計画し、地域ボランティアの協力のもと、実施することができた。

ただ、新型コロナウイルス感染防止のため、中止せざるを得ない講座があった。

【課題】 新型コロナウイルス感染防止策を図りながら、住民のニーズを取り入れた学習機会の提供と社会総がかりで、未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を広げていくこと。

② 地域コミュニティの活性化

【成果】 自主活動グループを支援し、自由が丘自主防災訓練は規模を縮小しながら実施し、地域全体での防災意識の向上を図った。

【課題】 新型コロナウイルス感染防止のため、イベント等ほとんど開催することができず、ポストコロナ社会における地域コミュニティを図っていくこと。

③ 自由が丘市民協議会の運営支援

【成果】 「暮らし・生活部会」「自治会あり方検討部会」「安全部会」「環境衛生部会」の4部会で地域課題のテーマを決め、地域の課題についての検討協議が進んだ。

【課題】 自由が丘市民協議会が一層主体的に活動を推進し、地域課題について、協議・対応していく仕組み作りを進めていくこと。

④ 人権尊重のまちづくりの推進

【成果】 コロナ禍ではあるが、地推協を中心に13自治会での住民学習会、各種団体への人権啓発DVD視聴を計画し、住民が参加できた。また、フィールドワークを中心とした館外人権研修も2回実施できた。

【課題】 あらゆる世代に人権学習の機会を設け、一人でも多く参加者を増やしていきながら、人権意識の高揚が図れるように工夫していくこと。

ウ 来年度に向けた活動方針(案)

- ① 社会総がかりで、未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を拡充
- ② 自治会、市民協議会と連携し、地域課題を共有し、住民自らで解決できるようなまちづくり活動に向けての支援
- ③ 少子高齢化に向けて、住民学習を中心としながら、あらゆる学習機会を通じ工夫しながら人権尊重のまちづくりを推進

(9) 青山公民館

ア 本年度の活動目標

～多世代が気軽に集い、地域の交流拠点となる公民館～

- ① まちづくり協議会が取り組む、地域課題解決に向けた活動への支援
- ② 受講者が興味を持って参加できる生涯学習事業の実施
- ③ 人権尊重のまちづくりの推進
- ④ 多世代が集いやすい環境整備と世代間交流の推進

イ 成果と課題

① まちづくり協議会が取り組む、地域課題解決に向けた活動への支援

【成果】 住みよいまちづくりの実現をはかるために設立された部会（防犯、子育て支援、人権、広報）により、地域課題解決に向けての取組が進められている。2つある子育て支援事業のうち、一つはコロナの影響で今年度は、形態を変更し、年度途中から開催。

【課題】 コロナ禍でも有効な事業が実施できるような工夫を凝らすことが必要である。

② 受講者が興味を持って参加できる生涯学習事業の実施

【成果】 乳幼児学級は季節行事や親子交流を深める内容を企画。女性セミナーは健康に関する講座、バスソルト作り、フラワーカート作りなど女性の関心が高い内容を実施している。また、高齢者教室は歴史や健康や人生設計に関する講座などを実施した。

【課題】 新たな参加者を開拓していくため、他館の取組も参考に周知方法を工夫し啓発に努める。

③ 人権尊重のまちづくりの推進

【成果】 まちづくり協議会の人権部会「青山ふれあいネット」が人権学習の推進役を担い、各種セミナーや講座などを開催している。多文化共生講座は継続し、新たに自殺予防への理解を深める講座を組込むなど、明るく住みよい地域づくりの推進に寄与している。

【課題】 コロナ禍ではあるが、地域住民が参加しやすいテーマを設定したセミナーや啓発講座を開催し、人権意識の高揚につなげていく必要がある。

④ 多世代が集いやすい環境整備と世代間交流の推進

【成果】 コロナで閉館していた時期を除き、子どもから高齢者まで、地域の交流拠点として、連日多くの来館者で賑わいをみせている。

【課題】 来館者が多い中でも、どうしても若年層、現役世代の利用者が少なく、そうした世代の来館を促す工夫が必要である。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① まちづくり協議会が取り組む、地域課題解決に向けた活動への支援
- ② コロナ禍でも受講者が興味を持って参加できる生涯学習事業の実施
- ② 青山ふれあいネットを中心とした人権学習の推進
- ③ 現在の感染対策を継続し、多世代が集いやすい環境整備と世代間交流の推進

(10) 吉川町公民館

ア 本年度の活動目標

～ いきいきと 心ふれあうまち ～

- ① 吉川町まちづくり協議会による地域課題解決に向けた取組への支援
- ② よかわふるさと交流推進協議会の「交流の場づくり」と「活動」の支援
- ③ 少子高齢化社会における生涯学習ニーズの的確な把握と事業展開
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進と吉川町独自の取り組み

イ 成果と課題

- ① 吉川町まちづくり協議会による地域課題解決に向けた取組への支援

【成果】 コロナ禍により多くのイベント事業が中止となる中、各部会に新たな地域課題を割り振り、部会毎の運営を進めることが出来た。部会長を中心とする自主的、主体的な活動及び行政との協働の運営が行われた。

【課題】 さらなる住民による住民の為のまちづくりに対する取組みが望まれる。地域課題を探求するとともに、さらに地域住民に理解が得られる活動の展開が必要である。

- ② よかわふるさと交流推進協議会の「交流の場づくり」と「活動」の支援

【成果】 コロナや耐震工事中のため従来の「ふれあい喫茶」の機能は十分活かせなかったものの、事業展開の切り替えを早期に行い、環境や情勢にあった運営を継続することが出来た。

【課題】 今後安定した交流事業の継続が課題となっている。また、そのために運営スタッフの確保、吉川町まちづくり協議会との連携が重要である。また自立した体制を築く流れを作る。

- ③ 少子高齢化社会における生涯学習ニーズの的確な把握と事業展開

【成果】 子どもから高齢者まで生涯学習の場を提供し、まちづくりへの参加につなげていく予定であったが、新型コロナにより、子供に対する事業が未実施となった。

【課題】 若年世代や男性の学習ニーズの把握と学習機会の提供、地域の世代間交流の場の提供とともに、今後のまちづくりへの理解を深め、主体的・積極的な地域活動の支援が必要である。

高齢者については現役世代が、超高齢化しているため、その実態に合った取り組みが必要

- ④ 人権尊重のまちづくりの推進と吉川町独自の取り組み

【成果】 コロナ禍により多くの研修やイベントが中止となった、住民学習においても3密を避け、小規模での実施を推奨、その結果各戸持ち回りによりDVDを鑑賞し家族で人権の話し合いをする場ができたなどの意見もあった。

【課題】 市内最大の46地区を対象に、住民学習を実施する上で、コロナ禍においても、効果的な学習ができる方法を検討する必要がある。

また同一テーマでの学習が困難であるため、地域にあったテーマを独自に選定し実施していく。

ウ 来年度に向けた活動方針案 (案)

- ① 地域資源を活用した講座の開設
- ② 吉川町まちづくり協議会の地域課題の解決に向けた取組の支援
- ③ 交流事業並びに人権尊重にかかる事業の充実
- ④ 必要に応じ自主自立に向けての取り組みを考える

文化・スポーツ課

1 令和3年度 社会教育事業実施状況

(1) 文化・芸術団体の活動支援

文化活動への参加促進を図るため、三木市文化連盟をはじめとした文化・芸術団体の事業活動を支援し、運営に係る事務補助や活動成果の発表機会確保として、芸能祭・市民合唱祭・吹奏楽祭・さつき展・菊花展などを、また、創作活動の継続と意欲の向上を図るため、一般を対象とした「三木市展」や、園児から高校生までを対象とした「みなぎの書道展」の公募展を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、芸能祭・市民合唱祭・吹奏楽祭・さつき展はやむを得ず中止した。

(令和4年1月31日現在)

| 事業名 | 開催日 | 会場 | 入場者数 |
|------------------------------|------------------|--------------------|--------|
| 三木市の花「さつき」展覧会 | 中止 | 道の駅みき 山田錦の館 | |
| 第35回三木市吹奏楽祭 | 7月25日 | 文化会館 大ホール | 611人 |
| 墨華香るまちフェスティバル 第37回みなぎの書道展 | 10月2日～ 10日 | 吉川総合公園 パストラルホール | 3,067人 |
| 第60回三木市菊花展覧会 | 10月19日～ 11月6日 | 文化会館前 | 約300人 |
| 第43回三木市民合唱祭 | 中止 | 文化会館 大ホール | |
| 金物まつり協賛芸能祭 | 中止 | 文化会館 大ホール | |
| 第34回三木「第九」演奏会 | 中止 | 文化会館 大ホール | |
| 第29回三木市アンサンブル コンサート | 1月10日 | 文化会館 小ホール | |
| 三木市展 | 2月3日～ 6日 | かじやの里 メッセみき | |
| 東播磨選抜美術展 | 3月11日～ 13日 | 三木南交流セン ター 体育館 | |

【課題】

少子高齢化の進行に伴い、地域の文化を支える人材が減少しており、これまで培ってきた文化芸術の維持、継承が困難となることが懸念される。次代を担う人材育成など、文化芸術活動の裾野を広げることが必要である。

- (2) 顕彰事業(三木市文化芸術賞)(表彰式:令和4年2月25日 大会議室)
文化芸術奨励賞 1名

(3) 歴史・美術の杜構想の推進

史跡三木城跡及び付城跡・土塁を情報発信することで、「みき歴史・美術の杜みゅーじあむ」として歴史を継承し、市民の憩いの場を創出し、まちの活性化に繋がる取組を実施した。

① 「みき歴史資料館」の運営

みき歴史資料館は、

- ・歴史資料の散逸を防ぎ、調査研究の成果を公開する「時空(とき)の拠点」
- ・市内外の方々が気軽に訪れることができる「まちおこしの拠点」
- ・三木の歴史文化をアピールし、リピーターを拡大する「情報発信の拠点」

をコンセプトに、「みき歴史・美術の杜みゅーじあむ」の中核施設として、常設展示や企画展示等を行った。

ア みき歴史資料館利用者状況(令和4年1月31日現在)(単位:人)

| 項目 | 利用者数 |
|------------|-------|
| 入館者数(常設展示) | 6,481 |
| 企画展示観覧者数 | 4,085 |
| 館内イベント参加者数 | 158 |
| 特別講演会 | 106 |
| 一般講座 | — |
| 各種イベント | 52 |
| 館外イベント参加者数 | 60 |
| 利用者合計 | 6,541 |

新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発令されたため、4月25日～5月30日、8月20日～9月12日を臨時休館とした。

イ 歴史ウォーク(史跡見学会)の実施

新型コロナウイルス感染症拡大抑制のため募集定員を通常の半数以下とし、臨時休館に伴う急遽の期日変更を行ったが、当初の予定通り4回実施した。

| 期日 | 見学コース | 参加者数 |
|-------|-------------|------|
| 6月26日 | 近世絵図で歩く三木城跡 | 7人 |

| | | |
|--------|----------------|-----|
| 9月26日 | 秀吉本陣跡コース | 16人 |
| 10月31日 | 愛宕山古墳・正法寺古墳コース | 21人 |
| 11月27日 | ホースランド周辺付城跡コース | 16人 |

ウ 企画展の開催

臨時休館に伴う急遽の会期変更を行ったが、当初の予定通り3回開催し、2月～3月に4回目を開催する予定である。

(令和4年1月31日現在)

| 会 期 | 企 画 展 名 | 入館者数 |
|-------------|--------------------------|--------|
| 6月1日～7月4日 | 三木城の縄張り | 1,002人 |
| 7月31日～10月3日 | 描かれた三木合戦の城郭 ～木内内則作品展～ | 1,162人 |
| 11月6日～1月16日 | 地域の史料たち5 ～三木の染め型紙～ | 1,921人 |
| 2月19日～3月21日 | “ひょうご五国”歴史文化キャラバン三木会場 | (未定) |

エ 企画展特別講演会の実施

新型コロナウイルス感染症拡大抑制のため募集定員を通常の半数以下とし、臨時休館に伴う急遽の期日変更を行ったが、当初の予定通り3回実施した。

| 期 日 | 内 容 | 参加者数 |
|--------|-------------------|------|
| 6月27日 | 三木城の縄張りを復元する | 34人 |
| 10月3日 | 座談会 中世の播磨から見た三木合戦 | 35人 |
| 11月14日 | 染色型紙にみるデザインの世界 | 37人 |

オ 館内各種イベント

協賛事業として大阪城天守閣主催によるスタンプラリーを5月末まで実施したが、新型コロナウイルス感染症拡大抑制のため、一般講座や歴史講座、体験教室等は実施していない。

② 史跡の維持管理や環境整備

史跡内の除草や雑木伐採、排水溝の土砂除去、清掃等を適宜行った。

【課題】

コロナ禍における安全で有意義な館運営の在り方を引き続き模索していくとともに、「みき歴史・美術の杜みゅーじあむ」のインフォメーショ

ン施設として、市民が参画する「まちおこし」の仕組みを作る必要がある。

2 令和3年度 社会体育事業実施状況

(1) ニュースポーツ大会及び市内外の交流事業の実施

スポーツ推進委員とともに、子どもや高齢者、障がい者など、いろいろな事情により、普段からスポーツをしていない人でも、気軽に楽しむことができるニュースポーツの大会として、ふれあいスポーツデー、スナッグゴルフ大会等を例年計画している。

また、東京オリンピック・パラリンピックにおいて、フランスの陸上競技代表チーム、ネパールのテコンドー代表チームのホストタウンとして、各チームを応援する事業を実施した。

| 期 日 | 内 容 | 会 場 | 人数 |
|-------|--|-------------|------|
| 5月 3日 | ふれあいスポーツデー (中止) | 三木ホースランドパーク | - 人 |
| 5月15日 | スナッグゴルフペア大会 (中止) | 三木ホースランドパーク | - 人 |
| 7月・8月 | オリンピックフランス陸上 競技代表チーム パラリンピックフランス陸 上競技代表チーム 直前合宿受入 公開練習見学会 | 県立防災公園 | 273人 |
| 8月25日 | パラリンピックネパールテ コンドー代表チーム 応援イベント実施 | エクラ | 60人 |
| 12月5日 | スナッグゴルフペア大会 | 三木ホースランドパーク | 120人 |

【課題】

国・県の指針を踏まえ、感染症対策をとりつつ活動の継続に向けて、適切な情報提供や助言指導を行う。

(2) 第28回みつきいふれあいマラソン

令和4年3月6日開催予定（令和5年3月5日に延期）

(3) スポーツクラブ21

「スポーツクラブ21の充実」として、スポーツクラブ21の情報共有のためのスポーツクラブ間の交流が県内・市内で実施された。

【課題】

「スポーツクラブ21」の過去5年間の会員数は、地域差はあるものの減少傾向にある。また、会員数の減少に伴い、自主財源の確保が困難となっている。

全国的に「スポーツクラブ21」の認知度が低いことから、勧誘活動や事業実施に向けたPR不足が各クラブ共通の課題といえる。クラブへの入会促進を目的とした体験事業の開催や、クラブ間交流事業の増加など、各クラブの活性化が必要である。

(4) 市民スポーツ教室

(公財) スポーツ振興基金では、バレーボール強化練習会や少年スポーツ大会を開催している。バレーボール強化練習会については、新型コロナウイルス感染症拡大により、事業中止。

体育協会と連携、協力してジュニアソフトテニス教室、水泳選手強化練習会などを開催し、競技レベルの向上や人材育成に努めた。

令和3年度練習会等実施状況

| 教室名 (時間) | 期間 | 会場 | 指導者等 | 人数 (回数) |
|---------------------------|---------|-------------------|-----------------|--------------|
| ジュニアソフトテニス教室 | 4月～6月 | 三木山総合公園 テニスコート | 三木市ソフトテニス協会指導員 | (10回) |
| ジュニア陸上競技教室 (中止) | 5月～7月 | 三木山総合公園 陸上競技場 | 三木市陸上競技協会指導員 | — |
| 少年スポーツ大会 (陸上の部) (中止) | 6月13日 | 三木総合防災公園 陸上競技場 | — | — |
| ジュニアソフトテニス教室 | 7月～9月 | 三木山総合公園 テニスコート | 三木市ソフトテニス協会指導員 | 10人 (10回) |
| ジュニア陸上競技教室 (中止) | 9月～11月 | 三木山総合公園 陸上競技場 | 三木市陸上競技協会指導員 | — |
| 少年スポーツ大会 (陸上・卓球を除く9種目) | 11月21日他 | 市内体育施設 | — | 510人 |
| バレーボール強化練習会 (中止) | 2月5日 | 三木山総合公園 総合体育館 | デンソーテン女子バレーボール部 | |

(5) テニスの振興

市内の貴重なスポーツ資源であるブルボンビーンズドームや三木山総合公園テニスコートを活用し、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西に向けての PR 事業として「テニス教室」を実施し機運醸成を図った。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西大会は延期となり、開催日時については現在のところ未定である。

(6) 社会体育派遣事業

| 事業内容 | 月 日 | 場 所 | 結 果 |
|----------------------|------|------------------|-----|
| 兵庫県郡市区対抗 駅伝競走（中止） | 2月6日 | 三木市防災公園 陸上競技場 | — |

(7) 顕彰事業（表彰式：令和4年2月19日 教育センター）

スポーツ賞個人の部

優秀選手賞 2名

奨励賞 11名

特別賞 1名

スポーツ賞団体の部

奨励賞 4団体

教育功労賞

（スポーツ部門）30名

3 令和3年度 美術館事業実施状況

市立堀光美術館では、市内芸術団体のほか、市内外の芸術家の作品展や公募展など、今年度は12回予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、4月末から臨時閉館としたため、前期の展覧会は大きな影響がでた。予定していた企画展一つが途中終了、一つが来年度に延期、一つが中止になった。後期は予定どおり6回の企画展を開催した。

また今年度は、市内中学生のトライやるウィークを受け入れた。市内小学校とも連携し、「白井翔平展」では横浜在住の作家と堀光美術館に来館した小学生とつなぎ、リモート鑑賞会を実施した。「高田雄平展」ではリモート展覧会とリモートワークショップを実施し、市内の子どもたちとの交流を予定している。

(1) 展示事業

(令和4年1月31日現在)

| 会 期 | 展 覧 会 名 | 入館者数 |
|---------------|-----------------------------|--------|
| 4月3日～4月24日 | 柳本富子の足音 (途中で中止) | 565人 |
| 5月15日～5月30日 | 三木市美術協会 日本画・書部会展(中止) | 0人 |
| 6月5日～6月27日 | 木彫フォークアートおおや in 三木 | 801人 |
| 7月4日～7月18日 | 小松原ケンスケ個展 ～はじけるミクストメディア～ | 286人 |
| 8月3日～8月17日 | 第1回アート・ティーン公募展 | 256人 |
| 8月28日～9月26日 | こころのカタチ～日本画雲丹亀利彦展 (中止) | 0人 |
| 10月2日～10月31日 | 白井翔平彫刻展 「存在とパースペクティブ」 | 487人 |
| 11月6日～12月5日 | 時の譜 水田陽子日本画展 | 711人 |
| 12月10日～12月26日 | 第46回グループしぶがき展 | 646人 |
| 1月8日～1月30日 | 織 二人展 | 523人 |
| 計 | | 4,275人 |

【課題】

コロナ禍が長引き、展覧会の運営方法を今までのやり方だけでなく、大きく変えていく時期である。ホームページやTwitterなどでの情報発信のほかに、市内の学校との交流を通じて地元の美術館をより身近に感じ、学びの場としてだけでなく、交流や、芸術発展の場としていきたい。

アクセスの分かりにくさ、エレベーターがないことによるバリアフリーの欠如も引き続きの課題となっている。

4 令和4年度 社会教育施策実施予定

(1)文化・芸術活動の推進事業

| No. | 事業名 | 予定日 | 予定場所 | 備考 |
|-----|---------------------------------|-----------------|--------------------|----|
| 1 | 三木市の花「さつき」展覧会 | 6月初旬 | 道の駅みき、山田錦の館 | |
| 2 | 第36回三木市吹奏楽祭 | 7月下旬 | 文化会館大ホール | |
| 3 | 墨華香るまちフェスティバル 第38回みなぎの書道展 | 10月上旬 ～中旬 | 吉川総合公園 パストラルホール | |
| 4 | 第61回三木市菊花展覧会 | 10月下旬 ～11月上旬 | 文化会館前 | |
| 5 | 第44回三木市民合唱祭 | 10月下旬 | 文化会館大ホール | |
| 6 | 第34回三木「第九」演奏会 | 12月中旬 | 文化会館大ホール | |
| 7 | 第69回三木市展 | 2月上旬 | かじやの里メッセみき | |
| 8 | みき演劇セミナー第二十四発 「わがまちシリーズ第17弾」 | 3月中旬 | 文化会館小ホール | |

(2)文化財の保護・啓発

| No. | 事業名 | 予定日 | 予定場所 | 備考 |
|-----|--|---|---|-----|
| 1 | 歴史美術の杜推進事業 歴史ウォーク 企画展 神戸電鉄粟生線開通70周年 ～三木駅 新駅舎完成記念～ 三木の戦争遺跡(仮) 地域の史料たち6(仮) 三木市内 小・中学校の校舎の記憶 (仮) 歴史講座・体験教室・ワークショップ 歴史資料館協議会 | 4月～3月 4月9日～6月26日 7月16日～9月25日 10月22日～12月18日 1月21日～3月26日 随時 年2回 | 国史跡三木城跡及び 付城跡・土塁 他 みき歴史資料館 みき歴史資料館 みき歴史資料館 みき歴史資料館 みき歴史資料館 みき歴史資料館 | |
| 2 | 文化財保護審議会 | 年2回 | みき歴史資料館 | |
| 3 | 埋蔵文化財発掘調査事業 ①開発等にかかる緊急調査 | 随時 | 市内 | |
| 4 | 古墳等維持管理事業 ①古墳管理地管理業務 ②国史跡地管理事業 | 随時 随時 | 正法寺古墳公園、愛宕山 古墳、与呂木青葉台古 墳、有安2号墳 史跡の付城跡群 | |
| 5 | 埋蔵文化財展示公開事業 別所ふるさと交流館文化財展示室公開 | 通年 | 別所ふるさと交流館 | |
| 6 | 講師派遣事業 | 随時 | | |
| 7 | 文化財実態調査事業 | 通年 | 市内 | 石造品 |

(3)文化関係団体の育成及び活動支援

| No. | 事業名 | 予定日 | 予定場所 | 備考 |
|-----|--|---|---|----------------|
| 1 | 文化団体事業活動支援 ①三木市盆栽協会活動支援 ア 別所公春まつり協賛盆栽展 イ 金物まつり協賛秋季盆栽展 ②三木市美術協会活動支援 ア 美術協会部会展 イ 美術協会展 ③三木市文化連盟活動支援 ア 別所公春まつり協賛事業 イ 金物まつり協賛事業 ウ 東播磨文化団体連合会事業 ④三木市吹奏楽連盟活動支援 ア 第30回アンサンブルコンサート | 5月上旬 11月上旬 5月予定 9月予定 5月上旬 11月初旬 7月～3月 1月予定 | 中央公民館 文化会館コミュニティホール 堀光美術館 三木南交流センター 上の丸公園他 文化会館大ホール他 東播磨各市町 文化会館小ホール | 献花、献茶 芸能祭ほか |
| 2 | 地域文化財総合活用推進事業支援 | 4月～3月 | 市内 | |

5 令和4年度 社会体育事業実施予定

| 月 | 事業名 |
|-----|--|
| 4月 | |
| 5月 | ふれあいスポーツデー（3日） 三木ホースランドパーク ジュニア陸上競技教室 前期 全10回 三木山総合公園 スナッグゴルフペア大会（14日） 三木ホースランドパーク |
| 6月 | 少年スポーツ大会（陸上の部）（11日） 三木総合防災公園 |
| 7月 | |
| 8月 | バレーボール選手強化練習会（7日） 三木山総合体育館 三木市・垂井町交流会 ※調整中 |
| 9月 | ジュニア陸上競技教室 後期 全10回 三木山総合公園 |
| 10月 | |
| 11月 | 少年スポーツ大会（20日他） 三木山総合公園他 |
| 12月 | スナッグゴルフ親子（ペア）大会（4日）ホースランドパーク |
| 1月 | 市民駅伝大会（7日）三木総合防災公園 |
| 2月 | スポーツ賞表彰式（18日） 教育センター |
| 3月 | みっきいふれあいマラソン（5日） 三木総合防災公園 |
| 備考 | ジュニアソフトテニス教室 年間全20回 三木山総合公園 |

6 令和4年度 美術館事業実施予定

(1) 展示事業

| No. | 期 間 | 種 類 | 展示会名 | 内 容 |
|-----|--------------|-----------|---|--|
| 1 | 4月2日～4月24日 | 企画展 | scene—心の情景—小林隆之作品展 | アクリルと日本画 混合技法 |
| 2 | 5月3日～5月15日 | 企画展 | 三木市美術協会 日本画・書部会展 | 日本画・書 |
| 3 | 5月21日～6月12日 | 企画展 | よねざわともみ展 ハンペルマンに恋をした ～紐仕掛け人形の魅力～ | ハンペルマン人形 |
| 4 | 6月18日～7月18日 | 企画展 | 手仕事・共生「ゆがふ舎」展 ～平井真人と「ゆがふ舎」に集う人びとと作 品～ | 沖縄紅型・型染作 品・写真・絵画・ 陶・染・織・民具造 形 |
| 5 | 8月2日～8月17日 | 企画展 | 第2回 アート・ティーン公募 展 | 絵画、木彫 |
| 6 | 8月27日～9月19日 | 企画展 | 木彫と流木オブジェ福本孝昭 —10年の軌跡展— | 木彫、流木アート |
| 7 | 10月1日～11月27日 | 特別企画 展 | 上田桑鳩展 | 書 |
| 8 | 12月9日～12月25日 | 企画展 | 第46回グループしぶがき展 | 絵画、書、写真、 工芸等 |
| 9 | 1月上旬～1月下旬 | 企画展 | 美術協会展示枠 | 未定 |
| 11 | 2月上旬～2月下旬 | 企画展 | 磯野幸香展 | チョークアート |
| 12 | 3月上旬～3月下旬 | 企画展 | 山田貴裕展 | ボールペン画 |

教育センター

1 生涯学習に関すること

(1) いじめ・不登校を考えるフォーラム

8月に1回行った。オンライン視聴を含めて、133人が参加した。

(2) 中高年コンピュータ教室

11月15日から4日間実施し、延べ24人が参加した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加人数を制限して実施した。

(3) 第27回三木市CGアートコンテスト

443人から454点の応募があった。2月11日(金)にオンラインで表彰式を行った。

2 青少年教育に関すること

三木市野外活動連絡協議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため紙面協議とした。

3 青少年の非行防止と健全育成に関すること

(1) 補導活動

・役員による深夜補導(2カ所×5回/年)

緊急事態宣言、蔓延防止等重点措置の発表および新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を中止

・班ごとによる深夜補導 市内11地区(原則月2回以上)

地域の実態により活動手法に差異があるため、各班の実情に応じて活動
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動休止期間有り

・巡回パトロール(含白ポスト回収) 月7回実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事務局のみで実施の期間有り
補導活動中に気になる事案やトラブルの報告は無かったが、警察情報では遅い時間に深夜徘徊が見受けられる事があると聞き、各班に情報提供をした。通信機器の普及やコロナ感染拡大の影響を受け、気になる青少年を見かけることはほとんどないのが現状である。また、不審者情報が流れた際には、青色パトロール車で現場付近のパトロールを行い、安全安心の向上および事案の抑止に努めた。さらに、有害指定図書類等の白ポストへの投函については有害図書類もあるが、有害DVDが目立っている。様々な機会を捉え、環境浄化について啓発していく。

(2) 北播磨補導委員統一活動、青少年健全育成啓発活動

・街頭補導：非行防止リーフレットの配布・店内巡視を実施

- ・年2回（7月と12月）、土曜日午後3時頃の買い物時間帯に、大型店（イオン三木・イオン三木青山、コープ志染、トーヨー志染駅店）で実施
- ・三木警察署との合同深夜補導を実施

北播磨補導委員連絡協議会で統一して作成した「万引き防止」チラシの配布に併せ、青少年の非行・被害防止の啓発グッズ（ポケットティッシュ）を配布し、啓発発動を行った。

（3）ネット見守り隊事業

- ・問題事案の早期発見および抑止

インターネットサイトで、子ども達に悪影響を及ぼしている問題事案について、特別監視員にネット検索を依頼し、子ども達の見守りを行っている。各校でのネット利用教室も定着しており、中学生のネット上への投稿はあるものの、大きな問題事案は発生していない。投稿しているものには、学校名や個人が特定されることにつながるものもあるので注意喚起を促している。指導を要する投稿については、教育委員会を通じて該当校に指導を依頼している。

（4）学校・警察・事業者連絡会（情報交換会）

- ・年2回開催
- ・小・中学校（生徒指導）、学校教育課、青少年センター、補導委員会、事業者（イオン等9業者）、警察、関係機関等が参加

学校、警察、事業者及び関係機関等との情報交換会を開催し、連携を図ることで青少年の非行防止と健全育成に努める。

（5）人の目の垣根隊

- ・児童生徒の登下校時、放課後等の見守り活動

会員による児童生徒の見守り活動を実施し、交通事故防止や不審者事案の未然防止に努めている。活動は、地域の安全安心にもつながっている。

会員募集には、広報みきの掲載、幼稚園、小学校及び公民館などへの会員募集チラシの配布や関連団体に協力を呼びかけている。また、小学校単位で意見交換会を実施し、垣根隊会員の声を伺っている。意見交換会で出た意見や要望については、関係部署とつなぎ、改善に向けて取り組んでいる。

令和3年度三木市立教育センター事業一覧

※教育指導者の資質を高め、教育の充実を図るための研修や調査・研究、情報化社会に柔軟に対応するための教育活動、生涯学習社会に即応した市民研修等、教育全般に関する各事業の充実を図る。

- I 研修事業 (・教職員研修講座の計画及び実施)
 - 1 専門研修講座・校務システム研修会
 - (1) 人間力・学校力向上教育コース (・幼児教育・生徒指導・学級経営・学校経営・教育相談)
 - (2) 授業力向上教育コース (・教育方法・教科指導へのICTの活用・情報教育)
 - (3) 個を生かす教育コース (特別支援教育・人権教育・学級経営・教育方法)
 - 2 若年経験者研修・中堅教員研修
- II 調査・研究事業 (・教育に係る専門的な調査及び研究)
 - 1 研究員制度
 - ・ 指定課題 (教科教育部門、道徳教育部門、特別活動部門、生徒指導部門、特別支援教育部門、教育の情報化部門、外国語活動部門、幼児教育・保育部門、その他)
 - 2 研究発表会「ニュー教育ウェブ」
 - 3 研究紀要編集
- III 相談事業 (・教育相談に関すること)
 - 1 教育相談 (・不登校、いじめ、人間関係、子育て、発達に関すること、その他)
 - 2 教育指導 (・教科等の指導方法、生徒指導、情報教育・ICT教育、研究推進、その他)
 - 3 青少年悩みの相談
- IV 教育の情報化事業 (・ネットワーク管理運用及び教育の推進)
 - 1 教育用ネットワークシステム
 - 2 デジタルコンテンツの整備と運用
 - 3 情報教育・ICT教育の推進
- V 視聴覚教育事業 (・視聴覚機器管理運用及び教育の推進)
 - 1 教材・資料の整備
 - 2 ソフト開発
 - 3 視聴覚ライブラリー
- VI 不登校問題対策事業 (・不登校児童生徒の自立と学校復帰の支援)
 - 1 適応教室「みつきいルーム」
 - 2 家庭支援活動
- VII 特別支援教育推進事業 (・特別支援教育の推進)
 - 1 特別支援教育担当者研修
 - 2 特別支援コーディネータ等への研修
 - 3 各機関との支援・連携
 - 4 相談・情報提供
- VIII 生涯学習活動 (・生涯学習社会に即応した事業の企画と実施)
 - 1 市民講座 (・一般市民対象)
 - 2 教育講演会・CGアートコンテスト・中高年コンピュータ教室

図書館

1 令和3年度の成果と課題

(1) 成果 今年度も新型コロナウイルスの影響を受け、イベント等が開催できない時期もあったが、開館を続けながらコロナ禍における図書館運営を工夫してきた。その結果、予約冊数が前年度より増加し、特にインターネットによる予約が17%増加した。

(2) 課題 高齢や障がいのために、図書館を利用できない市民がいることが予想される。コロナ禍においてもすべての市民が便利に図書館を利用するための施策の実施が必要である。

2 図書館事業実施状況

(令和4年1月31日現在)

| 施策の体系 | 事業名 | 実施日等 | 事業の内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|----------|-------|---|--------|----------|-------|----------|-------|----------|---------|---------|---|----------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|---------|--------|---|----------|----|-------|-------|-------|---|----|------|------|------|--------|----|----|----|----|----|----|-----|------|-----|------|-----|----|----|----|----|---|------|------|------|--------|
| (1) 図書館運営 | 図書館協議会 | 7月15日 | ア 会場 中央図書館視聴覚室 イ 参加人数 8人 ウ 内容 (ア) 令和2年度図書館事業実績について (イ) 令和3年度図書館事業について (ウ) 図書館の開館時間について (エ) その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 図書館資料の充実 | 資料の充実 | | 図書(一般書、児童書)及び視聴覚資料の購入 (図書 7,872冊、視聴覚資料 184点) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 図書館利用 | 資料貸出等事業 | | ア 登録者数 30,862人(うち新規 1,185人) イ 図書(雑誌・AVを含む)貸出冊数(個人) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>中央図書館</td><td>397,229冊</td></tr> <tr><td>青山図書館</td><td>116,720冊</td></tr> <tr><td>吉川図書館</td><td>127,361冊</td></tr> <tr><td>自由が丘公民館</td><td>11,320冊</td></tr> <tr><td>計</td><td>652,630冊</td></tr> </table> ウ 予約・リクエスト(インターネットを含む) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>中央図書館</td><td>66,587件</td></tr> <tr><td>青山図書館</td><td>33,382件</td></tr> <tr><td>吉川図書館</td><td>22,931件</td></tr> <tr><td>自由が丘公民館</td><td>9,262件</td></tr> <tr><td>計</td><td>132,162件</td></tr> </table> エ レファレンス(所蔵調査含む) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>方法</th> <th>中央図書館</th> <th>青山図書館</th> <th>吉川図書館</th> <th>計</th> </tr> <tr><td>来館</td><td>504件</td><td>593件</td><td>257件</td><td>1,354件</td></tr> <tr><td>文書</td><td>1件</td><td>0件</td><td>0件</td><td>1件</td></tr> <tr><td>電話</td><td>34件</td><td>211件</td><td>68件</td><td>313件</td></tr> <tr><td>メール</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr> <tr><td>計</td><td>539件</td><td>804件</td><td>325件</td><td>1,668件</td></tr> </table> オ 相互貸借(県立、他市町館間等) (ア) 貸出 841冊 (イ) 借受 1,550冊 | 中央図書館 | 397,229冊 | 青山図書館 | 116,720冊 | 吉川図書館 | 127,361冊 | 自由が丘公民館 | 11,320冊 | 計 | 652,630冊 | 中央図書館 | 66,587件 | 青山図書館 | 33,382件 | 吉川図書館 | 22,931件 | 自由が丘公民館 | 9,262件 | 計 | 132,162件 | 方法 | 中央図書館 | 青山図書館 | 吉川図書館 | 計 | 来館 | 504件 | 593件 | 257件 | 1,354件 | 文書 | 1件 | 0件 | 0件 | 1件 | 電話 | 34件 | 211件 | 68件 | 313件 | メール | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 計 | 539件 | 804件 | 325件 | 1,668件 |
| 中央図書館 | 397,229冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 116,720冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 127,361冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自由が丘公民館 | 11,320冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 652,630冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 66,587件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 33,382件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 22,931件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自由が丘公民館 | 9,262件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 132,162件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 方法 | 中央図書館 | 青山図書館 | 吉川図書館 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 来館 | 504件 | 593件 | 257件 | 1,354件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文書 | 1件 | 0件 | 0件 | 1件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電話 | 34件 | 211件 | 68件 | 313件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| メール | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 539件 | 804件 | 325件 | 1,668件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | 施設等利用 | <p>ア 視聴覚ライブラリー</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>中央図書館</th> <th>吉川図書館</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>ビデオ</td> <td>9件</td> <td>0件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>DVD</td> <td>165件</td> <td>105件</td> <td>270件</td> </tr> <tr> <td>CD</td> <td>11件</td> <td>3件</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>185件</td> <td>108件</td> <td>293件</td> </tr> </table> <p>イ 文献複写</p> <table border="1"> <tr> <th>館名</th> <th>件数</th> <th>枚数</th> </tr> <tr> <td>中央図書館</td> <td>552件</td> <td>3,576枚</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>73件</td> <td>192枚</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>66件</td> <td>203枚</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>691件</td> <td>3,971枚</td> </tr> </table> <p>ウ インターネット端末利用者</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>354人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>78人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>432人</td> </tr> </table> | 項目 | 中央図書館 | 吉川図書館 | 計 | ビデオ | 9件 | 0件 | 9件 | DVD | 165件 | 105件 | 270件 | CD | 11件 | 3件 | 14件 | 計 | 185件 | 108件 | 293件 | 館名 | 件数 | 枚数 | 中央図書館 | 552件 | 3,576枚 | 青山図書館 | 73件 | 192枚 | 吉川図書館 | 66件 | 203枚 | 計 | 691件 | 3,971枚 | 中央図書館 | 354人 | 吉川図書館 | 78人 | 計 | 432人 |
|--------------|------------|--|-------|----------|-------|---------|-------|---------|---------|--------|-----|----------|-------|---------|-------|--------|-------|--------|---------|-------|------|---------|-------|------|-------|-------|-------|-----------|---------|------|------|------------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|------|--------|-----|---|------|
| 項目 | 中央図書館 | 吉川図書館 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ビデオ | 9件 | 0件 | 9件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| DVD | 165件 | 105件 | 270件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| CD | 11件 | 3件 | 14件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 185件 | 108件 | 293件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 館名 | 件数 | 枚数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 552件 | 3,576枚 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 73件 | 192枚 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 66件 | 203枚 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 691件 | 3,971枚 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 354人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 78人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 432人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 学校との連携 | <p>学校図書室と連携し、必要な資料の選定、貸出しを行う 市内学校団体貸出数 1,747冊</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 図書館資料の整備 | 資料の所蔵状況 | <p>ア 図書</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>217,107冊</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>60,665冊</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>66,959冊</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>3,404冊</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>348,135冊</td> </tr> </table> <p>イ 雑誌</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>137タイトル</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>55タイトル</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>68タイトル</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>1タイトル</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>261タイトル</td> </tr> </table> <p>ウ 新聞</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>購入8紙</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>購入7紙</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>購入7紙 寄贈1紙</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>購入2紙</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>購入24紙 寄贈1紙</td> </tr> </table> <p>エ 視聴覚資料</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>3,409点</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>1,291点</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>1,938点</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,638点</td> </tr> </table> | 中央図書館 | 217,107冊 | 青山図書館 | 60,665冊 | 吉川図書館 | 66,959冊 | 自由が丘公民館 | 3,404冊 | 計 | 348,135冊 | 中央図書館 | 137タイトル | 青山図書館 | 55タイトル | 吉川図書館 | 68タイトル | 自由が丘公民館 | 1タイトル | 計 | 261タイトル | 中央図書館 | 購入8紙 | 青山図書館 | 購入7紙 | 吉川図書館 | 購入7紙 寄贈1紙 | 自由が丘公民館 | 購入2紙 | 計 | 購入24紙 寄贈1紙 | 中央図書館 | 3,409点 | 青山図書館 | 1,291点 | 吉川図書館 | 1,938点 | 計 | 6,638点 | | | |
| 中央図書館 | 217,107冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 60,665冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 66,959冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自由が丘公民館 | 3,404冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 348,135冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 137タイトル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 55タイトル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 68タイトル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自由が丘公民館 | 1タイトル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 261タイトル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 購入8紙 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 購入7紙 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 購入7紙 寄贈1紙 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自由が丘公民館 | 購入2紙 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 購入24紙 寄贈1紙 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 3,409点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 1,291点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 1,938点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 6,638点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | <table border="1"> <tr> <th>実施日</th> <th>館名</th> <th>不明冊数</th> </tr> <tr> <td>5/31~6/8</td> <td>中央図書館</td> <td>135冊</td> </tr> <tr> <td>5/17~5/21</td> <td>青山図書館</td> <td>49冊</td> </tr> <tr> <td>6/14~6/16</td> <td>吉川図書館</td> <td>31冊</td> </tr> <tr> <td>5/24</td> <td>自由が丘公民館</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>216冊</td> </tr> </table> | 実施日 | 館名 | 不明冊数 | 5/31~6/8 | 中央図書館 | 135冊 | 5/17~5/21 | 青山図書館 | 49冊 | 6/14~6/16 | 吉川図書館 | 31冊 | 5/24 | 自由が丘公民館 | 1冊 | 計 | | 216冊 |
|-------------------------|---|-------------|---|-----|------|------|----------|-------|------|-----------|-------|-------|-----------|-------|-----|-------|---------|----|---|--|------|
| 実施日 | 館名 | 不明冊数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5/31~6/8 | 中央図書館 | 135冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5/17~5/21 | 青山図書館 | 49冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6/14~6/16 | 吉川図書館 | 31冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5/24 | 自由が丘公民館 | 1冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | | 216冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 蔵書点検 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 講座、講演会、展示会、その他図書館活動 | 講演会等 | 4月17日~24日 | ア 事業名 こいのぼりぬりえ イ 会場 青山図書館 ウ 配布枚数 78枚 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 4月23日~5月12日 | ア 事業名 こどもの読書週間イベント レッツチャレンジ! えほんクイズ イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 絵本のストーリーをもとに作成した4種類のクイズの配布 関連本の展示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 4月23日~5月26日 | ア 事業名 こどもの読書週間企画 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 ぬりえの配布・展示 エ 展示枚数 11枚 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 5月16日 | ア 事業名 えいごのおはなし会 イ 会場 吉川図書館 ウ 参加人数 コロナウイルス拡大の現状を受け中止 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 6月12日 | ア 事業名 おっちゃんの絵本読み聞かせ会 イ 会場 吉川図書館 ウ 出演 MEN'S 絵本プロジェクト “いぶし銀” エ 参加人数 コロナウイルス拡大の現状を受け中止 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 6月27日~7月7日 | ア 事業名 七夕かざりをしよう イ 会場 吉川図書館 ウ 参加人数 98人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 7月1日~8月31日 | ア 事業名 わくわく! 本をつかった調べ方ナビ イ 会場 中央図書館、青山図書館、吉川図書館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ア 事業名 みっきい古文書入門講座 イ 会場 中央図書館 ウ 講師 三木古文書研究会会長ら数名 <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> <tr> <td>7月3日</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>8月7日</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>10月2日</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>11月6日</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>12月4日</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>1月15日</td> <td>17人</td> </tr> </table> | 開催日 | 参加人数 | 7月3日 | 23人 | 8月7日 | 23人 | 10月2日 | 21人 | 11月6日 | 20人 | 12月4日 | 19人 | 1月15日 | 17人 | | | | |
| | | 開催日 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7月3日 | 23人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8月7日 | 23人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月2日 | 21人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月6日 | 20人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月4日 | 19人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1月15日 | 17人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7月4日 | ア 事業名 たなばたのおはなし会 イ 会場 吉川図書館 ウ 参加人数 2人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | 7月10日 11日 | ア 事業名 図書館まつり 2021 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 CD&DVD 貸出 2 倍 Day、雑誌付録の抽選会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-----------------------|--|-----|------|-------|-------|--------|-----|-------|--------|--------|-------|--------|-----|--------|-----|--------|-----|-------|-----|
| | | ア 事業名 かがく工作教室&おはなし会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>8月1日</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>8月8日</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>8月1日</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table> | 館名 | 開催日 | 参加人数 | 中央図書館 | 8月1日 | 12人 | 青山図書館 | 8月8日 | 2人 | 吉川図書館 | 8月1日 | 10人 | | | | | | |
| 館名 | 開催日 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 8月1日 | 12人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 8月8日 | 2人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 8月1日 | 10人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ア 事業名 製本・図書修理教室 (全8回) イ 会場 中央図書館 ウ 講師 平野照子 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月4日</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>10月18日</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>11月1日</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>11月22日</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>11月29日</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>12月13日</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>12月20日</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>1月17日</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table> | 開催日 | 参加人数 | 10月4日 | 20人 | 10月18日 | 19人 | 11月1日 | 18人 | 11月22日 | 15人 | 11月29日 | 16人 | 12月13日 | 13人 | 12月20日 | 11人 | 1月17日 | 14人 |
| 開催日 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月4日 | 20人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月18日 | 19人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月1日 | 18人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月22日 | 15人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月29日 | 16人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月13日 | 13人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月20日 | 11人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1月17日 | 14人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 10月10日 16日 ~24日 | ア 事業名 あおとフェス 2021 イ 会場 青山図書館 ウ 内容 付録のプレゼント、CD&DVD 貸出 2 倍 Day、ぬりえ&ブックカバーの配布 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 10月23日 | ア 事業名 ハロウィンのおはなし会 イ 会場 吉川図書館 ウ 参加人数 13人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11月3日 | ア 事業名 第8回ビブリオバトル in 三木 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 ゲーム感覚で行う、本の書評合戦 エ 参加人数 28人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11月3日 | ア 事業名 古本無料交換会 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 本を持ち寄り、参加者同士で自由に交換・交流する エ 参加人数 50人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11月27日 | ア 事業名 よかぼんまつり 2021 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 貸出冊数 2 倍 Day 、雑誌付録の抽選会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ア 事業名 クリスマスおはなし会 イ 出演 みきおはなし会*絵本の森 <table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>12月4日</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>12月11日</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table> | 館名 | 開催日 | 参加人数 | 中央図書館 | 12月4日 | 40人 | 青山図書館 | 12月11日 | 25人 | | | | | | | | | |
| 館名 | 開催日 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 12月4日 | 40人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 12月11日 | 25人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | |
|-------|--|-----------------|---|
| | | 12月4日 | ア 事業名 ぬいぐるみのおとまりかい イ 会場 吉川図書館 ウ 参加人数 15人 |
| | | 12月20日 | ア 事業名 すくすくのクリスマス会 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 「ツリーさん」他 エ 出演 吉川図書館を考える会「すくすく」 オ 参加人数 9人 |
| | | 1月8日 | ア 事業名 新春企画 おたのしみ袋 2022 イ 会場 青山図書館 ウ 内容 職員がテーマごとに選んだ本の「おたのしみ袋」(おとな袋 25袋、こども袋 25袋)の貸出 |
| | | 1月16日 | ア 事業名 DVD上映会 イ 会場 吉川図書館 ウ 題名 「モリのいる場所」 エ 参加人数 5人 |
| リサイクル | | 6月19日 | ア 事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ 会場 吉川図書館 ウ 冊数 雑誌約760冊、図書約800冊 |
| | | 7月5日 | ア 事業名 雑誌のリサイクル イ 会場 自由が丘公民館 ウ 冊数 雑誌13冊 |
| | | 7月15日 | ア 事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ 会場 青山図書館 ウ 冊数 雑誌約600冊、図書約700冊 |
| | | 10月8日 | ア 事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ 会場 中央図書館 ウ 冊数 雑誌約1,400冊、図書約700冊 |
| | | 11月23日 | ア 事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ 会場 吉川図書館 ウ 冊数 雑誌約150冊、図書約250冊 |
| 展示 | | 7月31日～ 8月15日 | ア 事業名 第12回 三木飛行場展 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 CS立体地図に見る飛行場施設 エ 解説 宮田逸民 オ 参加人数 22人 |
| | | 11月14日 ～27日 | ア 事業名 甲冑・装束展～勇と雅の世界～ イ 会場 中央図書館 ウ 内容 (ア) 甲冑・装束展 (イ) 着物×現代ファッションショーなど エ 参加人数 90人 |

| | 赤ちゃんと絵本のふれあい事業～ブックスタート～ | 年間 | ア 乳児健診 ブックスタートパック（絵本2冊、絵本リストなどが入ったコットンバッグ）をプレゼント イ 1歳6か月児健診 絵本リスト・図書館案内等の配布 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|-------------------------|------|--|-----|-----|------|---------|-------|---------|-------|------|-------|-------|-----|-----|-------|---------|------|----|---|--|-----|------|
| | おはなし会 | 年間 | ボランティア等による絵本の読み聞かせ <table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>34回</td> <td>215人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>33回</td> <td>195人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>5回</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>72回</td> <td>420人</td> </tr> </tbody> </table> | 館名 | 回数 | 参加人数 | 中央図書館 | 34回 | 215人 | 青山図書館 | 33回 | 195人 | 吉川図書館 | 5回 | 10人 | 計 | 72回 | 420人 | | | | | |
| 館名 | 回数 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 34回 | 215人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 33回 | 195人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 5回 | 10人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 72回 | 420人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ストーリーテリング | 年間 | ア 内容 ボランティアによるお話し イ 回数 6回 ウ 参加人数 16人 エ 会場 中央図書館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | だっこで絵本の会 | 年間 | ア 内容 絵本の紹介、読み聞かせ、手遊び イ 回数 6回 ウ 参加人数 たまご組：4か月から1歳未満の親子7組 ひよこ組：1歳から2歳未満の親子7組 エ 会場 中央図書館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 手話で本を楽しむ | 年間 | ア 内容 手話による図書の通訳 イ 回数 7回 ウ 参加人数 3人 エ 会場 中央図書館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 図書修理 | 年間 | ボランティアによる図書の修理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>実施日</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>毎週火・金曜日</td> <td>61回</td> <td>374人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>毎週火曜日</td> <td>28回</td> <td>82人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>毎月第3火曜日</td> <td>8回</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>97回</td> <td>464人</td> </tr> </tbody> </table> | 館名 | 実施日 | 回数 | 参加人数 | 中央図書館 | 毎週火・金曜日 | 61回 | 374人 | 青山図書館 | 毎週火曜日 | 28回 | 82人 | 吉川図書館 | 毎月第3火曜日 | 8回 | 8人 | 計 | | 97回 | 464人 |
| 館名 | 実施日 | 回数 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館 | 毎週火・金曜日 | 61回 | 374人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青山図書館 | 毎週火曜日 | 28回 | 82人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吉川図書館 | 毎月第3火曜日 | 8回 | 8人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | | 97回 | 464人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 図書搬送 | 年間 | ボランティアによる図書の搬送 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>毎週土・日曜日</td> <td>84回</td> <td>84人</td> </tr> </tbody> </table> | 実施日 | 回数 | 参加人数 | 毎週土・日曜日 | 84回 | 84人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施日 | 回数 | 参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 毎週土・日曜日 | 84回 | 84人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (6)その他 | 図書館だよりの発行 | 毎月1回 | 新着図書、図書館からのお知らせ、行事予定等を掲載 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

市民協働課

1 地域のまちづくりに関すること

(1) 課題と今後の取組

市内10地区で市民協議会が設立されてから概ね10年が経過し、市民協議会の実施事業では、地域住民、世代間の交流事業も定着してきている。これまで、まちづくりに関する研修などを進め、課題検討等のための部会を設置するなど、各地区で地域課題について話し合う機会づくりや解決に向けた取組が行われている。

一方で、構成員の固定化や高齢化、行事やイベントの慣例化などに加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した行事やイベントもあることで、これまでのノウハウ継承の不安が生じるなど、市民協議会を運営していく上で、様々な課題が見え始めている。

また、地区ごとに行われている市政懇談会での意見交換を通して、より具体的な地域課題も地区内で共有されており、これらの解決に向けて、行政のみならず、各地域でもより主体的なまちづくりへの更なる取組が重要になっている。

今後、市民協議会の自主的・主体的な取組を促進し、各協議会の組織力を強化していくため、各公民館等に配置される「地域まちづくり担当」が中心となり、地域での自発的な取組を促すとともに、地域と行政を結ぶパイプ役として、地域に根差した支援を継続して実施する。

同時に、地域に対する補助金等について、より地域活性化に資する制度となるよう総合的な見地からの見直しを検討する。

人権推進課

1 令和3年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の実施状況 (令和4年1月31日現在)

(1) 三木市人権・同和教育協議会（三同教）に関すること

【実施状況】

公民館（地推協等）や総合隣保館との連携のもと、市民主体の人権教育・啓発の推進に取り組んでいる。

ア 三同教総会（1回、書面開催）

役員会（4回、うち1回書面開催）

各専門部会・研修会（8回、うち1回書面開催）

企画・運営委員会（7回）

三同教研究大会（1回）

イ じんけんサポート（31件）、じんけんスタディ（5件）

ウ じんけんカレンダー（1,000部）

エ 啓発放送（毎月8回）

オ 三同教研究集録、人権・同和教育実践記録集

【成果と課題 今後の改善方法】

今年度は、感染症対策を徹底し、各分科会場に分かれて研究大会を開催した。実践発表をする人が発表したいテーマや討議の形態を選び、参加者は参加したい分科会を選んだ。「これまで以上に活発な意見交換ができた」との感想が多く寄せられた。

「じんけんフォト&メッセージコンテスト」では、市民から心温まる写真とメッセージが集まり、入賞作品を隣保館文化祭で展示した。また、入賞作品を載せたじんけんカレンダー（令和4年度用）を作成しており、学校園等に配布を予定している。今後も様々な機会をとらえて人権教育・啓発に取り組み、開催方法等の工夫をして活動を推進していく。

(2) 人権教育・啓発事業に関すること

【実施状況】

平成24年度から、全ての公民館に人権推進担当を配置し、人権教育・啓発の一層の推進に取り組んでいる。

ア 人権教育指導員研修会7回

（うち書面開催1回、実施予定2回含む）

イ 住民学習指導者・リーダー研修会、住民学習会、地区別研究大会、団体別研修会（※別紙のとおり）

ウ 三木市教育事業

エ 人権教育団体活動助成事業（登録6団体）

オ 啓発資料作成（ふるさとに生きる vol. 31、人権作文集等）

カ 人権尊重のまちづくり推進強調月間（今年度は8月及び12月）の取組（ポ

スター、標語、作文の募集・表彰、街頭啓発等)
キ 啓発DVD等視聴覚資料の貸出し

【成果と課題 今後の改善方法】

8月の人権尊重のまちづくり推進強調月間は、三木東高等学校の放送部の協力により、録音した内容を街頭啓発カーにて市内アナウンスを実施した。

前年度に引き続き、コロナ禍での住民学習となるので、様々な開催方法に対応できるよう、参加体験型教材や人権問題啓発資料「ふるさとに生きる」、人権啓発DVD一覧などを準備し、各公民館と連携を図った。参加者からのアンケートでは「住民学習は人権について考えるよい機会となっている」「考え方や行動を見直すことができる」「学習方法に選択肢があり、感染が拡大する中、各家庭で学習できるのは良かった」「自分からあたたかい声かけをしたいと思った」など肯定的な意見が多かった。学習の方法を工夫することで、コロナ禍に対応した学びの機会を大切にし、活動を推進していく。

(3) 総合隣保館事業に関すること

【実施状況】

市民の社会的、経済的、文化的な生活向上と福祉の増進を図り、同和問題の解決に資するための事業を推進している。

ア 運営委員会の開催（3回）、相談事業

イ 地域福祉事業（2回、中止1回）、教養文化講座開催（3講座）、子ども教室（土曜12回、夏休み5回）

ウ 啓発事業

同和教育セミナー中止、人権フォーラム（3回）、文化祭、視察研修（中止1回、3月に実施予定）

エ 広報活動事業「隣保館だより」（毎月1回）

啓発冊子「しあわせに生きる」（年1回）

オ 書籍アーカイブ事業

【成果と課題 今後の改善方法】

総合隣保館文化祭は、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、例年より規模を縮小した形で、会場を2箇所（総合隣保館及び市民活動センター）に分散して実施した。参加者からのアンケートでは、人権問題・差別問題については、知ること、話すこと、聞くことが大切であり、文化祭、人権フォーラムなど、学ぶ場・学べる場の提供について積極的な展開を希望するとの意見や、満足できたとの感想が多く寄せられた。

同和教育セミナーは、例年6月に3回開催していたところ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ、今年度は1月21日、28日、2月4日に延期していたが、やむを得ず中止となった。人権フォーラムは、参加者の密を避けるために、オンラインとの併用で開催した。

今後も感染症対策を徹底し、開催方法等工夫をこらし事業を推進していく。

2 令和4年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の実施計画

これまでの人権啓発の取組を継続するとともに実施方法の工夫、指導者育成の強化、各地区における事業の活性化等により、人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の充実を図る。

令和3年度 各地推協活動実施状況集計

令和4年1月現在

| 活動内容 | 地域別 | | | | | | | | | | 計 | |
|---------------------|------|-------|------|------|------|-------|-------|--------|------|------|---|------|
| | 三木地区 | 三木南地区 | 別所地区 | 志染地区 | 細川地区 | 口吉川地区 | 緑が丘地区 | 自由が丘地区 | 青山地区 | 吉川地区 | | |
| 地推協総会 (※書面開催を含む) | 回数 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 9 |
| | 参加者 | 95 | 13 | 41 | 78 | 52 | 39 | 31 | | 22 | | 407 |
| 指導者研修会 リーダー研修会 | 回数 | 2 | | 2 | 1 | | | 3 | 3 | | | 12 |
| | 参加者 | 106 | | 76 | 48 | | | 112 | 60 | | | 513 |
| ※別紙のとおり | | | | | | | | | | | | |
| 団体、サークル等学習 | 回数 | 1 | 1 | | 2 | | 1 | 2 | 5 | 2 | | 23 |
| | 参加者 | 22 | 12 | | 54 | | 13 | 38 | 65 | 95 | | 565 |
| 研究大会等 | 回数 | 1 | 1 | | 1 | 1 | | | | | | 5 |
| | 参加者 | 200 | 26 | | 61 | 52 | 57 | | | | | 396 |
| 視察研修等 | 回数 | | | | | | 1 | 1 | | | | 2 |
| | 参加者 | | | | | | 23 | 21 | | | | 44 |
| 合計 | 回数 | 5 | 3 | 3 | 5 | 2 | 4 | 4 | 8 | 3 | | 51 |
| | 参加者 | 423 | 51 | 117 | 241 | 104 | 132 | 430 | 125 | 117 | | 1925 |

| 地区 | 主な学習テーマ | 教材 | 回数 | 参加者数 |
|------|---|--|-----------------------|--------------------------|
| 三木 | 人権が尊重される明るく住みよい地域づくりをめざして | 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」「サラーマット」他 啓発冊子「ふるさとに生きる31」他 姫路市研修資料等 | 27回 | 734名 |
| 三木南 | 人権感覚あふれる三木南地区をめざそう | 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」、「ヒーロー」、「クリームパン」 | 24回 | 232名 |
| 別所 | すべての人の人権が尊重される明るく住みよいまちづくり | ① 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」視聴 ② 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」及びYouTube動画「障がいのある人と人権」 ③ YouTube動画「障がいのある人と人権」視聴 | ① 4回 ② 2回 ③ 6回 | ① 60名 ② 40名 ③ 255名 |
| 志染 | 8050問題 ジェンダー | 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」、NHK Eテレ「みんなで考えるジェンダー」 | 13回 | 177名 |
| 細川 | ・超高齢化社会とひきこもり ・同和問題 ・障がい者・女性・子どもの人権 ・性的マイノリティの方の人権 等 | 自治会ごとに開催方法・教材を選択 ①「カンパニユラの夢」 ②「土農工商はなかった」 ③「ふるさとに生きる31」 ④法務省ネット動画等 | 22地区 380回 342家庭 | 505名 |
| 口吉川 | 人権を大切にする明るい地域づくりをめざして | 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」 ⇒口吉川テレビでDVDを上映 | 8回 | 322名 |
| 緑が丘 | ・身近な人権問題を考える ・人権文化、豊かなまちづくりに向けて | 啓発ビデオ 「カンパニユラの夢」 「サラーマット」 | 5回 | 103名 |
| 自由が丘 | ・人権を大切にする明るい家庭づくり、街づくりを進めよう ・多文化共生社会を考える ・参加体験型住民学習館外視察研修 | ① 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」、 YouTube視聴「コロナ差別」 ② 国際交流協会事務局長、自由が丘在住外国人 ③ 岡山市人権啓発センター、波染一揆資料館 | ① 12回 ② 1回 ③ 1回 | ① 218名 ② 27名 ③ 19名 |
| 青山 | 人権が大切にされ、明るく住みよいまちづくりを進める | 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」他 視聴 | 6回 | 90名 |
| 吉川 | 各自治会でテーマを選択 | 啓発ビデオ「カンパニユラの夢」他 人権啓発資料「ふるさとに生きる31」 | 41回 | 635名 |

令和4年度 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会事業計画予定

| 事 項 | 日 時 | 場 所 | 内 容 |
|-------------------------|-------------------------|------------------|---|
| 第1回幹事会・事務担当者会 | 5月10日(火) 14:00~16:00 | 兵庫県 加古川総合庁舎 | 令和3年度事業・決算・報告 令和4年度役員選出について 令和4年度事業計画(案) 予算(案) 総会議案について |
| 総会 | 6月2日(木) 13:30~16:00 | 加東市 滝野複合施設 | 総会 顕彰 令和3年度事業・会計決算・監査の報告 令和4年度役員・事業計画(案)・予算(案) の審議、決定 講演 演題 「未定」 講師 未定 |
| 第2回研修会 (社会教育団体合同研修会) | 7月9日(土) 13:30~16:10 | 西脇市 | 東播磨・北播磨地区社会教育振興大会 講演 演題 「未定」 講師 未定 |
| 第2回幹事会 (東・北公連と合同) | 7月26日(火) 14:00~16:00 | 高砂市文化保健センター 多目的室 | 第3回研修会について 近畿大会・全国大会について |
| 第3回研修会 (東・北公連と合同) | 10月中旬 13:30~16:00 | 高砂市 | 演題 「未定」 講師 未定 |
| 第3回幹事会・事務担当者会 | 3月3日(金) 13:30~14:45 | 兵庫県 加古川総合庁舎 | 令和4年度事業報告・決算見込報告 令和5年度事業計画(案)・予算(案)について |
| 監査会 | 3月24日(金) 10:00~11:30 | 兵庫県 加古川総合庁舎 | 令和4年度会計監査 |

令和4年度 兵庫県社会教育委員協議会関連日程予定

☆県総会・研修会：日時未定 場所未定

☆県研究大会：日時未定 場所未定

☆近畿大会(奈良大会)：9月2日(金) 奈良市 なら100年記念会館、ホテル日航奈良

☆全国大会(広島大会) 10月26日(水)~28日(金) 広島市 広島国際会議場